

ハロートレーニング（在職者訓練）

能力開発 セミナーの ご案内



2021
年度

ポリテクセンター山形は
“ものづくり”企業の
人材育成
をサポートします！



人材



ハロートレーニング ～急がば学べ～

ハロートレーニングとは、公的職業訓練（公共職業訓練・求職者支援訓練）の愛称です。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構山形支部
山形職業能力開発促進センター

ポリテクセンター山形



“ものづくり” 企業の人材育成をサポートします！

- 企業が抱える生産現場の課題解決のための専門知識や技能・技術の向上を図るための短期間（2日～4日）の研修です。
- “ものづくり” に重点をおいた「設計・開発」「加工・組立」「工事・施工」「検査」「保全・管理」などの分野のコースです。
- “ものづくり” 現場における課題解決に必要となる、①現場力の強化及び技能の継承ができる能力、②生産性の向上を実現できる能力、③新たな品質の創造又は製品を生み出すことができる能力のいずれかが養成できる訓練をめざしています。

も く じ

能力開発セミナー	お申し込みから受講までのご案内	1～2
	よくあるご質問と回答（Q & A）	3～4
コース一覧	系・分野別 コース一覧	5～6
	月別・日程順別 コース一覧	7～8
	受講推奨マップ（おおすすめの受講順序別コース一覧）	9～11
コース内容	機械保全 生産計画／生産管理 工程管理／技術管理 品質管理 機械設計／機械製図 汎用機械加工 NC 機械加工 機械・精密測定／機械検査 溶接加工／製缶加工 機械・精密測定／機械検査 電気機器組立 シーケンス（PLC）制御設計 油空圧制御システム設計 電気機器設計／電気設備設計 電力設備保全／電力変換設備保全 測量 建築設計／建築製図 施工計画／施工管理 内外装仕上げ工事 建築・構造部材加工（木材） 木材加工（家具／建具） 給排水衛生設備工事	12 12 13 13 14～15 16～18 19 20 21～23 24 25 25～28 28 29 29～30 31 31～33 33～34 34 35 36 36
ご 案 内	オーダーメイドセミナーのご案内 セミナー利用者の声 施設・設備利用のご案内 ポリテクセンター山形 建物配置図 企業実習生受け入れのお願い 生産性向上支援訓練のご案内 各種助成金のご案内 ジョブ・カードのご案内 高度ポリテクセンターのご案内 東北ブロック内施設の紹介 山形県で実施する研修のご案内 県内関係機関のご案内 （受講申込書）受講を申し込む場合の記入例 （取消届）受講を取り消す場合の記入例	37 38～39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51
	能力開発セミナー受講申込書（兼取消届）	52

能力開発セミナー お申し込みから受講までのご案内

1	受講申込書の記入	▶「受講申込書（兼取消届）」（P52）をコピーしてお使いいただくか、またはホームページからダウンロードしてください。
2	受講申込書の送付	▶ 受講申込書をFAX（023-686-2426）か郵送、または直接ポリテクセンター山形の窓口へ持参によりお申し込みください。 ▶ 申込締切日は、開講日の2週間前（注：その日が土日・祝日、12/29～1/3である場合は、直前の開庁日（9:00～17:00））です。 ▶ ポリテクセンター山形の窓口へ直接お申し込みいただく場合は、月曜日から金曜日（祝日及び12月29日～1月3日を除く）の9:00から17:00までをお願いいたします。 ▶ 申込締め切り後のお申し込みについてもお問い合わせください。教材の準備状況や定員の空き状況によっては、お申し込みいただけるコースもあります。
3	受講申込書の受付確認	▶ お送りいただいた「受講申込書（兼取消届）」を受け付けしましたら、電話等にて連絡いたします。 ▶ 先着順にて受け付けをしております。受講希望者が多数の場合は、「キャンセル待ち」として受け付け、受講可能になった時点で、連絡いたします。
4	請求書・受講票等の送付	▶ 「受講申込書」を受け付け後に、受講可能な場合には、「請求書」と「受講票」等を送付いたします。（注：受講料をお振り込み後に受講票は有効となります。） ▶ 受講申込者が著しく少ない場合には、そのコースを中止することがありますので予めご了承ください。この場合、受講申込締切後すぐに連絡いたします。 ▶ 開講日の10日前までに、「請求書」等の送付もしくは「コース中止」、「キャンセル待ち」の連絡が無い場合には、お手数をお掛けいたしますが、TEL（023-686-2016）までご連絡ください。
5	受講料のお支払い	▶ 受講料は、開講日の1週間前（注：その日が、土日・祝日、12月29日～1月3日である場合は、直前の開庁日となります。）までに指定口座にお振り込みください。なお、現金でのお取り扱いはありませんので、予めご了承ください。 ▶ 振込手数料は、お客様のご負担となります。 ▶ 指定日までに入金できない場合には、TEL（023-686-2016）までご連絡ください。 ▶ 受講料には10%の消費税が含まれております。
6	セミナー当日	▶ 開講日に「受講票」、「筆記用具」、「その他必要な工具等」をご持参いただき、開始時間までに直接セミナー会場へお越しください。 ▶ セミナー会場は、送付する受講票及び会場案内図でご案内させていただきます。（基本的にポリテクセンター山形で実施します。） ▶ 各コースの実施時間は、受講票に記載されています。 ▶ 出席時間が当該コースの総訓練時間の80%以上の場合は、修了証書を交付いたします。ただし、コースの総訓練時間が12時間（2日間コース）の場合は、全12時間の出席が必要となりますので、予めご了承ください。

受講の取り消し（キャンセル）について

受講の取り消し（キャンセル）をされる場合は、本ガイドP52の「受講取消届」に必要事項をご記入のうえ、FAX（023-686-2426）により届け出てください。既に受講料をお振り込みいただいている受講申し込みにつきましては、開講日の1週間前〔必着〕（注：その日が土日・祝日、12月29日～1月3日である場合は、直前の開庁日（9：00～17：00）となります。）までに届け出があったコースの受講料を返金いたします。なお、受講料を振り込んだ際に生じた金融機関への振込手数料は返金いたしませんので、ご了承ください。

また、開講日の1週間前〔必着〕（注：その日が、土日・祝日、12月29日～1月3日である場合は、直前の開庁日（9：00～17：00）となります。）までに届け出がない場合は、受講料の返金はいたしませんので、ご注意ください。

受講者の変更について

受講者を変更するコース番号とコース名、変更前の受講者の氏名と、変更後の受講者の氏名・生年月日をFAX（023-686-2426）でご連絡ください。

コースの中止について

受講申込が著しく少ない場合など、やむを得ず中止、または、日程変更をさせていただく場合がありますので、予めご了承ください。その際は、電話またはFAXで連絡いたします。また、中止または日程変更をすることにより受講する事が出来ない場合には、お振り込みいただいた受講料は返金いたします。なお、受講料を振り込んだ際に生じた金融機関への振込手数料は返金いたしませんので、ご了承ください。

参考例 セミナーの開講日が25日（水曜日）の場合の申し込み期間と受講取り消し可能期間

5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
セミナー申し込み期間						受講申し込み締切日 ※注	受講の取り消しは可能です。														セミナー開講日
受講の取り消しはできません。																					
						受講料振込期限日 ※注	① この期間で受講の取り消しをされた場合には、振込済みの受講料は返金いたしませんのでご了承ください。 ② 受講料振込期限日までに受講料の振り込みが確認できない場合には、受講取り消し（キャンセル）扱いとなりますので、ご注意ください。														
※受講の取り消し（キャンセル）が可能です。受講取消届が必要です。														※受講の取り消し（キャンセル）はできません。							

注：申し込み締切日と受講料振込期限日は、それぞれ開講日の2週間前と1週間前としておりますが、その日が土日・祝日、または12/29～1/3である場合は、直前の開庁日が当該日となります。

よくあるご質問と回答(Q & A)

■ 受講申し込みについて

Q1 申し込むにはどうしたらよいのですか？

A

お申し込みは本ガイド P52 の「受講申込書」をコピーして必要事項をご記入の上、FAX (023-686-2426) または窓口にお申し込みください。

詳しくは、本ガイド P1 「能力開発セミナーお申し込みから受講までのご案内」をご覧ください。「受講申込書」はホームページからもダウンロードできます。

Q2 希望コースが定員に達している場合どうしたらよいのですか？

A

先着順にて受け付けを開始しておりますが、受講希望者が多数の場合は、「キャンセル待ち」として受け付けいたします。受講可能になった時点で、連絡いたします。

Q3 申し込む場合の条件はありますか？

A

どなたでもお申し込みいただけます。ただし、コースにより受講対象者を限定しているコースがありますのでご確認ください。

Q4 セミナーの詳しい内容を確認することはできますか？

A

各コースのカリキュラムがありますので、お問い合わせください。より専門的な内容につきましては、担当講師が説明いたします。

Q5 申し込み後に、受講者を変更することはできますか？

A

変更する事ができます。受講者を変更するコースのコース番号とコース名、変更前の受講者の氏名と、変更後の受講者の氏名・生年月日を FAX (023-686-2426) でご連絡ください。

Q6 申し込んだセミナーが中止になることはありますか？

A

受講申し込みが著しく少ない場合など、やむを得ず中止、または、日程変更をさせていただく場合がありますので、予めご了承ください。その際は、電話または FAX で連絡いたします。なお、中止または日程変更をすることにより受講する事が出来ない場合には、振込いただいた受講料は返金いたします。なお、受講料を振り込んだ際に生じた金融機関への振込手数料は返金いたしませんので、ご了承ください。

Q7 受講申込書にはなぜ生年月日を記入する必要があるのですか？

A

所定の条件を充たした方に修了証書を発行しており、そこに記載する必要があるためです。

■ 受講取り消し(キャンセル)について

Q8 申し込みをキャンセルするにはどうしたらよいのですか？

A

受講の取り消し(キャンセル)をされる場合は、本ガイド P52 の「受講取消届」に必要事項をご記入のうえ、FAX (023-686-2426) により届け出てください。

既に受講料をお振り込みいただいている受講申し込みにつきましては、開講日の1週間前〔必着〕(注：その日が土日・祝日、12月29日～1月3日である場合は、直前の開庁日(9:00～17:00)となります。)までに届け出たコースの受講料を返金いたします。なお、受講料を振り込んだ際に生じた金融機関への振込手数料は返金いたしませんので、ご了承ください。

また、開講日の1週間前〔必着〕(注：その日が土日・祝日、12月29日～1月3日である場合は、直前の開庁日(9:00～17:00)となります。)までに届け出がない場合は、受講料の返金はいたしませんので、ご注意ください。

■ 受講料の支払いについて

Q9 受講料の支払い方法はどのようにしたらよいのですか？

A

請求書を受領後、原則として開講日の1週間前（注：その日が土日・祝日、12月29日～1月3日である場合は、直前の開庁日となります。）までに、「請求書」に記載された銀行口座にお振り込みください。振込手数料はお客様のご負担となります。なお、現金でのお取り扱いはありませんので、予めご了承ください。

■ 受講について

Q10 欠席の場合はどのようにしたらよいのでしょうか？

A

電話（023-686-2016）またはFAX（023-686-2426）でご連絡ください。受講料をお支払い済みの方で、コース日程をすべて欠席する場合には、セミナー終了後にテキストを送付させていただきます。

Q11 受講する際の服装・持参品はどのようにしたらよいのですか？

A

事前に送付する「受講票」に記載されておりますので、ご確認をお願いします。特に、作業帽、作業服、安全靴が必要なコースについては、必ずご持参ください。

Q12 セミナー会場(教室)へはどう行けばいいのですか？

A

事前に送付する「受講票」と「会場案内図」に会場を記載しています。また、ポリテクセンターの本館玄関ホール案内板により会場を確認し、直接セミナー会場へお越しください。なお、会場変更の場合は、本館1階ロビー及びご案内した会場前の掲示板でお知らせいたします。

Q13 台風等の悪天候の場合、休講になりますか？

A

原則として実施いたします。（ただし、気象警報や公共交通機関の状況により判断することがございます。中止した場合につきましては、後日、連絡を差し上げます。）

Q14 駐車場はありますか？

A

有ります。事前に送付する「会場案内図」をご覧ください。

■ 各種助成金について

Q15 助成金を利用したいのですが、利用できますか？

A

ポリテクセンター山形の能力開発セミナーは、人材開発支援助成金・雇用調整助成金を利用できる場合がございます。ただし、利用には一定の条件がありますので、受給要件の詳細、申請手続き方法など詳しくは、山形労働局にお問い合わせください。

※令和2年12月末現在の情報です。今後、制度改正等の可能性がありますので、最新の情報をご確認ください。

●山形労働局 訓練室 TEL023-626-6106 ●山形労働局 職業対策課 TEL023-626-6101

●人材開発支援助成金のご案内（厚生労働省ホームページ）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html

●雇用調整助成金のご案内（厚生労働省ホームページ）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07_20200515.html

【能力開発セミナーに関するお問い合わせ先】

ポリテクセンター山形 能力開発セミナー担当 TEL 023-686-2016

FAX 023-686-2426

ホームページ <https://www3.jeed.go.jp/yamagata/poly/zaishoku/>

系・分野別 コース一覧

NEW 2021年度に新規設定したコースです。

系	分 野	コース名	ページ	年間 開催 回数	開講月
共通系	機械保全	生産現場の機械保全技術（機械要素編）	P12	2回	9月、12月
	生産計画／生産管理	生産管理システムの活用と現場改善	P12	1回	10月
	工程管理／技術管理	生産現場における現場改善技法	P13	1回	10月
	品質管理	製造業に活かす品質管理技法	P13	1回	7月
機械系【機械加工】	機械設計／機械製図	実践機械製図	P14	2回	6月、12月
		2次元CADによる機械製図技術	P14	1回	7月
		3次元CADを活用したソリッドモデリング技術 NEW	P15	1回	9月
		3次元CADを活用したアセンブリ技術 NEW	P15	1回	9月
	汎用機械加工	フライス盤加工技術（正面フライス編）	P16	1回	4月
		フライス盤加工技術（エンドミル編）	P16	1回	4月
		フライス盤加工応用技術	P17	1回	6月
		旋盤加工技術（外径加工編）	P17	2回	6月、10月
		旋盤加工技術（内径加工編）	P18	2回	6月、10月
		旋盤加工応用技術	P18	1回	6月
	NC機械加工	NC旋盤プログラミング技術	P19	2回	7月、1月
		マシニングセンタプログラミング技術	P19	2回	7月、1月
	機械・精密測定／ 機械検査	精密測定技術	P20	2回	9月、1月
機械系【溶接加工】	溶接加工／製缶加工	各種の溶接施工技術	P21	2回	5月、11月
		半自動アーク溶接技能クリニック	P21	4回	4月、8月、 11月、1月
		ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	P22	3回	5月、9月、3月
		ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック（固定管編）	P22	1回	12月
		アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック	P23	1回	10月
		被覆アーク溶接技能クリニック	P23	4回	4月、7月、 10月、1月
	機械・精密測定／ 機械検査	溶接・品質管理技術に活かす非破壊検査技術	P24	1回	12月

系・分野別 コース一覧

NEW 2021年度に新規設定したコースです。

系	分 野	コース名	ページ	年間 開催 回数	開講月
電気・電子系	電気機器組立	制御盤製作技術	P25	2回	7月、1月
	シーケンス (PLC) 制御設計	シーケンス制御による電動機制御技術	P25	2回	8月、2月
		電動機のインバータ活用技術	P26	1回	2月
		PLC 制御の回路技術	P26	2回	4月、9月
		PLC 制御の応用技術	P27	2回	4月、9月
		PLC によるタッチパネル活用技術	P27	2回	6月、9月
		PLC による FA ネットワーク構築技術 NEW	P28	2回	6月、10月
	油空圧制御システム設計	PLC による電気空気圧技術	P28	2回	6月、10月
	電気機器設計／ 電気設備設計	CAD による電気設備の設計技術 NEW	P29	1回	12月
	電力設備保全／ 電力変換設備保全	自家用電気工作物の高圧機器技術	P29	1回	11月
		保護継電器の評価と保護協調	P30	1回	11月
居住系	測量	建築測量実践技術	P31	2回	4月、10月
	建築設計／建築製図	実践建築設計 2 次元 CAD 技術	P31	4回	4月、8月、 10月、2月
		実践建築設計 3 次元 CAD 技術	P32	7回	5月、9月、10月、 11月、2月、3月
		木造住宅の間取りと架構設計技術	P33	1回	8月
	施工計画／施工管理	木造住宅の断熱材施工法の実践技術	P33	1回	7月
		仕上施工図作成実践技術	P34	1回	8月
	内外装仕上げ工事	壁装施工の実践技術	P34	1回	7月
	建築・構造部材加工 (木材)	実践的な木造軸組工法の加工・組立技術	P35	1回	7月
		木造階段の施工技術	P35	1回	1月
	木材加工 (家具／建具)	木材加工技術における問題解決法と品質の向上	P36	1回	11月
	給排水衛生設備工事	トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術 NEW	P36	1回	12月

月別・日程順別 コース一覧

NEW 2021年度に新規に設定したコースです。

◆ 申し込み期限及び受講料振込期限(キャンセル期限)を明記しておりますので、ご参照ください。

注: 先着順にて受け付けをします。受講希望者が多く「キャンセル待ち」の場合があります。

「キャンセル待ち」の場合には、「キャンセル待ち」として受け付けいたします。受講可能になった時点で、連絡いたします。

4月	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
	YEA04	PLC制御の回路技術	4/6(火),7(水),8(木)	13,500円	3/23(火)	3/30(火)	P26
	YHA01	実践建築設計2次元CAD技術	4/10(土),11(日)	13,500円	3/26(金)	4/2(金)	P31
	YHC01	建築測量実践技術	4/12(月),13(火),14(水),15(木)	19,000円	3/29(月)	4/5(月)	P31
	YMB60	被覆アーク溶接技能クリニック	4/12(月),13(火)	15,000円	3/29(月)	4/5(月)	P23
	YMB64	半自動アーク溶接技能クリニック	4/19(月),20(火)	15,000円	4/5(月)	4/12(月)	P21
	YEA06	PLC制御の応用技術	4/20(火),21(水),22(木)	15,000円	4/6(火)	4/13(火)	P27
	YMB13	フライス盤加工技術(正面フライス編)	4/21(水),22(木),23(金)	19,500円	4/7(水)	4/14(水)	P16
	YMB14	フライス盤加工技術(エンドミル編)	4/26(月),27(火),28(水)	20,000円	4/12(月)	4/19(月)	P16

5月	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
	YMB68	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	5/10(月),11(火)	15,000円	4/26(月)	4/30(金)	P22
	YHA05	実践建築設計3次元CAD技術	5/15(土),16(日)	13,500円	4/30(金)	5/7(金)	P32
	YMB73	各種の溶接施工技術	5/28(金),29(土)	15,000円	5/14(金)	5/21(金)	P21

6月	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
	YEA08	PLCによるタッチパネル活用技術	6/8(火),9(水)	8,000円	5/25(火)	6/1(火)	P27
	YMA01	実践機械製図	6/8(火),9(水),10(木),11(金)	17,500円	5/25(火)	6/1(火)	P14
	YEA10	PLCによる電気空気圧技術	6/15(火),16(水),17(木)	15,000円	6/1(火)	6/8(火)	P28
	YMB08	旋盤加工技術(外径加工編)	6/15(火),16(水)	10,000円	6/1(火)	6/8(火)	P17
	YMB10	旋盤加工技術(内径加工編)	6/17(木),18(金)	9,500円	6/3(木)	6/10(木)	P18
	YEA12	PLCによるFAネットワーク構築技術	NEW 6/22(火),23(水),24(木)	12,000円	6/8(火)	6/15(火)	P28
	YMB15	フライス盤加工応用技術	6/22(火),23(水),24(木),25(金)	47,500円	6/8(火)	6/15(火)	P17
	YMB12	旋盤加工応用技術	6/29(火),30(水),7/1(木),2(金)	18,000円	6/15(火)	6/22(火)	P18

7月	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
	YMB18	マシニングセンタプログラミング技術	7/6(火),7(水),8(木),9(金)	12,500円	6/22(火)	6/29(火)	P19
	YHB01	実践的な木造軸組工法の加工・組立技術	7/13(火),14(水),15(木),16(金)	18,500円	6/29(火)	7/6(火)	P35
	YMB16	NC旋盤プログラミング技術	7/13(火),14(水),15(木),16(金)	12,500円	6/29(火)	7/6(火)	P19
	YMB61	被覆アーク溶接技能クリニック	7/19(月),20(火)	15,000円	7/5(月)	7/12(月)	P23
	YMX24	製造業に活かす品質管理技法	7/19(月),20(火),21(水)	11,500円	7/5(月)	7/12(月)	P13
	YHC03	木造住宅の断熱材施工法の実践技術	7/20(火),21(水)	12,000円	7/6(火)	7/13(火)	P33
	YMA03	2次元CADによる機械製図技術	7/27(火),28(水),29(木),30(金)	11,500円	7/13(火)	7/20(火)	P14
	YEB01	制御盤製作技術	7/28(水),29(木),30(金)	13,500円	7/14(水)	7/21(水)	P25
	YHC04	壁装施工の実践技術	7/28(水),29(木),30(金)	14,000円	7/14(水)	7/21(水)	P34

	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
8月	YHA02	実践建築設計2次元CAD技術	8/3(火),4(水)	11,000円	7/20(火)	7/27(火)	P31
	YHA12	木造住宅の間取りと架構設計技術	8/5(木),6(金)	11,000円	7/21(水)	7/29(木)	P33
	YEA01	シーケンス制御による電動機制御技術	8/17(火),18(水),19(木)	13,500円	8/3(火)	8/10(火)	P25
	YHC05	仕上施工図作成実践技術	8/21(土),22(日)	14,000円	8/6(金)	8/13(金)	P34
	YMB65	半自動アーク溶接技能クリニック	8/23(月),24(火)	15,000円	8/6(金)	8/16(月)	P21

9月	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
	YMA04	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術 NEW	9/2(木),3(金)	7,000円	8/19(木)	8/26(木)	P15
	YMB69	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	9/2(木),3(金)	15,000円	8/19(木)	8/26(木)	P22
	YMA05	3次元CADを活用したアセンブリ技術 NEW	9/6(月),7(火)	7,000円	8/23(月)	8/30(月)	P15
	YEA05	PLC制御の回路技術	9/7(火),8(水),9(木)	13,500円	8/24(火)	8/31(火)	P26
	YHA06	実践建築設計3次元CAD技術	9/7(火),8(水)	11,000円	8/24(火)	8/31(火)	P32
	YEA07	PLC制御の応用技術	9/15(水),16(木),17(金)	15,000円	9/1(水)	9/8(水)	P27
	YMD06	精密測定技術	9/16(木),17(金)	8,500円	9/2(木)	9/9(木)	P20
	YMX20	生産現場の機械保全技術(機械要素編)	9/27(月),28(火)	10,000円	9/13(月)	9/17(金)	P12
	YEA09	PLCによるタッチパネル活用技術	9/28(火),29(水)	8,000円	9/14(火)	9/21(火)	P27

月別・日程順別 コース一覧

NEW 2021年度に新規に設定したコースです。

◆ 申し込み期限及び受講料振込期限(キャンセル期限)を明記しておりますので、ご参照ください。

注: 先着順にて受け付けをします。受講希望者が多く「キャンセル待ち」の場合があります。

「キャンセル待ち」の場合には、「キャンセル待ち」として受け付けいたします。受講可能になった時点で、連絡いたします。

	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
10月	YMB71	アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック	10/4(月),5(火)	15,000円	9/17(金)	9/27(月)	P23
	YEA11	PLCによる電気空気圧技術	10/5(火),6(水),7(木)	15,000円	9/21(火)	9/28(火)	P28
	YHC02	建築測量実践技術	10/5(火),6(水),7(木),8(金)	19,000円	9/21(火)	9/28(火)	P31
	YMX23	生産現場における現場改善技法	10/6(水),7(木)	8,000円	9/22(水)	9/29(水)	P13
	YEA13	PLCによるFAネットワーク構築技術 NEW	10/12(火),13(水),14(木)	12,000円	9/28(火)	10/5(火)	P28
	YMX22	生産管理システムの活用と現場改善	10/13(水),14(木),15(金)	11,500円	9/29(水)	10/6(水)	P12
	YHA03	実践建築設計2次元CAD技術	10/16(土),17(日)	13,500円	10/1(金)	10/8(金)	P31
	YMB62	被覆アーク溶接技能クリニック	10/25(月),26(火)	15,000円	10/11(月)	10/18(月)	P23
	YMB09	旋盤加工技術(外径加工編)	10/26(火),27(水)	10,000円	10/12(火)	10/19(火)	P17
	YHA07	実践建築設計3次元CAD技術	10/28(木),29(金)	11,000円	10/14(木)	10/21(木)	P32
	YMB11	旋盤加工技術(内径加工編)	10/28(木),29(金)	9,500円	10/14(木)	10/21(木)	P18

	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
11月	YMB66	半自動アーク溶接技能クリニック	11/4(木),5(金)	15,000円	10/21(木)	10/28(木)	P21
	YHA08	実践建築設計3次元CAD技術	11/6(土),7(日)	13,500円	10/22(金)	10/29(金)	P32
	YEX01	自家用電気工作物の高圧機器技術	11/9(火),10(水)	11,000円	10/26(火)	11/2(火)	P29
	YHA09	実践建築設計3次元CAD技術	11/13(土),14(日)	13,500円	10/29(金)	11/5(金)	P32
	YEX02	保護継電器の評価と保護協調	11/18(木),19(金)	8,000円	11/4(木)	11/11(木)	P30
	YMB74	各種の溶接施工技術	11/22(月),23(火)	15,000円	11/8(月)	11/15(月)	P21
	YHB02	木材加工技術における問題解決法と品質の向上	11/24(水),25(木),26(金)	14,500円	11/10(水)	11/17(水)	P36

	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
12月	YMB72	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック(固定管編)	12/1(水),2(木)	26,000円	11/17(水)	11/24(水)	P22
	YMD78	溶接・品質管理技術に活かす非破壊検査技術	12/8(水),9(木),10(金)	10,500円	11/24(水)	12/1(水)	P24
	YMX21	生産現場の機械保全技術(機械要素編)	12/9(木),10(金)	10,000円	11/25(木)	12/2(木)	P12
	YMA02	実践機械製図	12/14(火),15(水),16(木),17(金)	17,500円	11/30(火)	12/7(火)	P14
	YHC06	トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術 NEW	12/18(土),25(土)	15,000円	12/3(水)	12/10(金)	P36
	YEA14	CADによる電気設備の設計技術 NEW	12/21(火),22(水),23(木)	15,000円	12/7(火)	12/14(火)	P29

	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
1月	YEB02	制御盤製作技術	2022/1/12(水),13(木),14(金)	13,500円	12/27(月)	1/5(水)	P25
	YMD07	精密測定技術	2022/1/13(木),14(金)	8,500円	12/27(月)	1/6(木)	P20
	YHB03	木造階段の施工技術	2022/1/17(月),18(火),19(水),20(木)	18,500円	12/28(火)	1/7(金)	P35
	YMB63	被覆アーク溶接技能クリニック	2022/1/17(月),18(火)	15,000円	12/28(火)	1/7(金)	P23
	YMB17	NC旋盤プログラミング技術	2022/1/18(火),19(水),20(木),21(金)	12,500円	1/4(火)	1/11(火)	P19
	YMB67	半自動アーク溶接技能クリニック	2022/1/24(月),25(火)	15,000円	1/7(金)	1/17(月)	P21
	YMB19	マシニングセンタプログラミング技術	2022/1/25(火),26(水),27(木),28(金)	12,500円	1/11(火)	1/18(火)	P19

	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
2月	YEA02	シーケンス制御による電動機制御技術	2022/2/2(水),3(木),4(金)	13,500円	1/19(水)	1/26(水)	P25
	YHA04	実践建築設計2次元CAD技術	2022/2/3(木),4(金)	11,000円	1/20(木)	1/27(木)	P31
	YHA10	実践建築設計3次元CAD技術	2022/2/14(月),15(火)	11,000円	1/31(月)	2/7(月)	P32
	YEA03	電動機のインバータ活用技術	2022/2/17(木),18(金)	10,000円	2/3(木)	2/10(木)	P26

	コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
3月	YHA11	実践建築設計3次元CAD技術	2022/3/7(月),8(火)	11,000円	2/21(月)	2/28(月)	P32
	YMB70	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	2022/3/7(月),8(火)	15,000円	2/21(月)	2/28(月)	P22

おすすめの受講順序別 コース一覧

段階的にスキルアップ出来るコースでは、矢印の順での受講をお勧めします。

共通系

機械保全関連技術

生産現場の機械保全技術(機械要素編)

P12 YMX20 9月
YMX21 12月

生産計画/生産管理関連技術

生産管理システムの活用と現場改善

P12 YMX22 10月

工程管理/技術管理関連技術

生産現場における現場改善技法

P13 YMX23 10月

品質管理関連技術

製造業に活かす品質管理技法

P13 YMX24 7月

機械系

機械設計/機械製図関連技術

実践機械製図

P14 YMA01 6月
YMA02 12月

2次元CADによる
機械製図技術

P14 YMA03 7月

3次元CADを活用した
ソリッドモデリング技術

P15 YMA04 9月

3次元CADを活用した
アセンブリ技術

P15 YMA05 9月

精密測定/機械検査関連技術

精密測定技術

P20 YMD06 9月
YMD07 1月

汎用機械加工関連技術

旋盤加工技術
(外径加工編)

P17 YMB08 6月
YMB09 10月

旋盤加工技術
(内径加工編)

P18 YMB10 6月
YMB11 10月

旋盤加工応用技術

P18 YMB12 6月～7月

フライス盤加工技術
(正面フライス編)

P16 YMB13 4月

フライス盤加工技術
(エンドミル編)

P16 YMB14 4月

フライス盤加工応用技術

P17 YMB15 6月

NC機械加工関連技術

NC旋盤
プログラミング技術

P19 YMB16 7月
YMB17 1月

マシニングセンタ
プログラミング技術

P19 YMB18 7月
YMB19 1月

機械系：溶接加工

溶接加工関連技術

被覆アーク溶接技能クリニック

P23 YMB60 4月 YMB62 10月
YMB61 7月 YMB63 1月

半自動アーク溶接技能クリニック

P21 YMB64 4月 YMB66 11月
YMB65 8月 YMB67 1月

ステンレス鋼の TIG溶接技能クリニック

P22 YMB68 5月 YMB70 3月
YMB69 9月

アルミニウム合金の TIG溶接技能クリニック

P23 YMB71 10月

各種の溶接施工技術

P21 YMB73 5月
YMB74 11月

ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック (固定管編)

P22 YMB72 12月

溶接品質管理関連技術

溶接・品質管理技術に活かす 非破壊検査技術

P24 YMD78 12月

電気・電子系

電気機器組立

制御盤製作技術

P25 YEB01 7月
YEB02 1月

シーケンス(PLC)制御設計

シーケンス制御による電動機制御技術

P25 YEA01 8月
YEA02 2月

電動機のインバータ活用技術

P26 YEA03 2月

電気機器設計／電気設備設計

CADによる電気設備の設計技術

P29 YEA14 12月

電力設備保全／電力変換設備保全

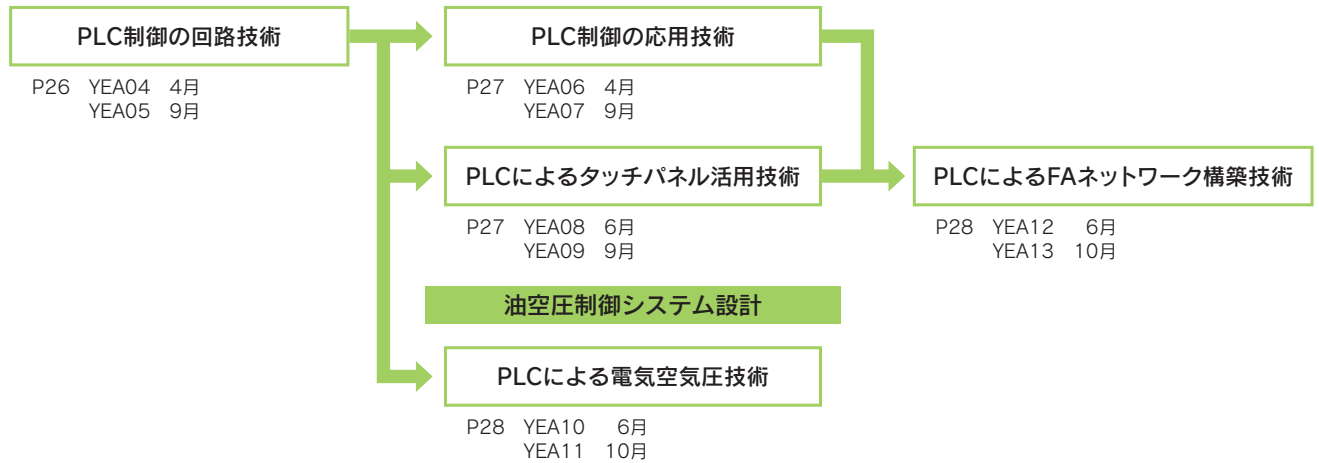
自家用電気工作物の高圧機器技術

P29 YEX01 11月

保護継電器の評価と保護協調

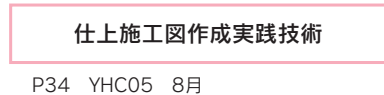
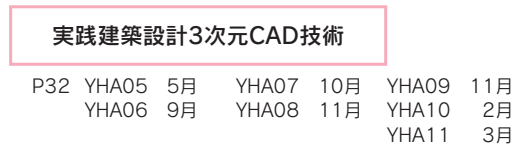
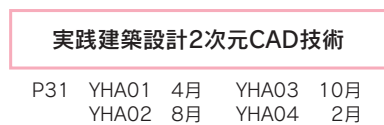
P30 YEX02 11月

シーケンス (PLC) 制御設計

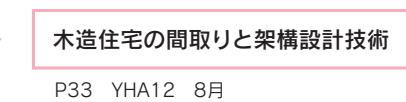


居 住 系

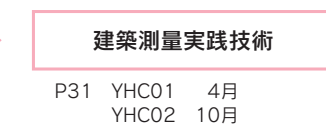
建築設計／建築製図



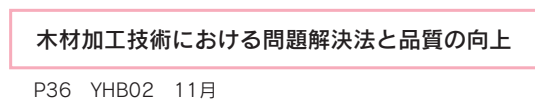
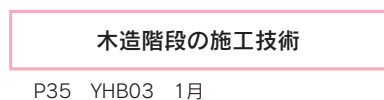
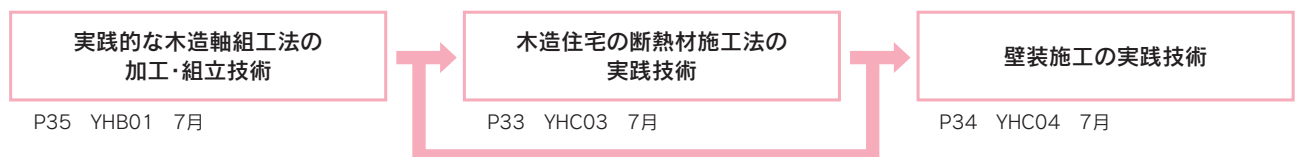
架構設計



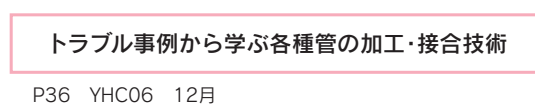
測 量



建築・構造部材加工（木材）



給排水衛生設備工事

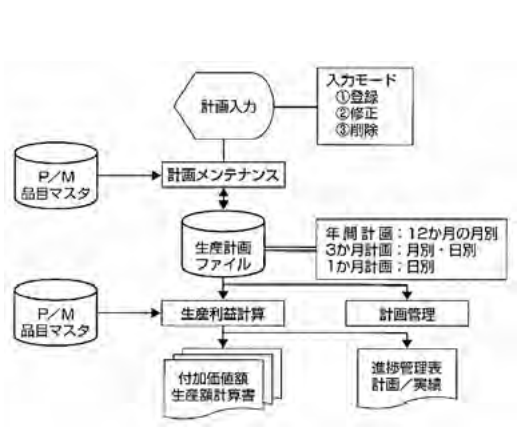


共通系

機械保全

コース名 生産現場の機械保全技術（機械要素編）	
講習内容	生産設備の故障を防止し、設備の稼働率を高めるためには、生産現場における日ごろの保全活動が重要です。 本セミナーでは、機械保全の現場力強化をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた機械要素の保全実習を行います。 実習を通して、機械を構成する部品の損傷およびトラブルの原因を理解し、機械装置のトラブルを未然に防ぐための設備診断・保全に関する技能と技術の習得を目指します。 1. 保全作業の重要性 2. 機械保全の基礎、保全用語 3. 生産設備の点検方法 4. 潤滑油の管理と給油 5. 締結部品（ねじ）の基本、ねじの保全作業 6. ボルトの締め付け力、トルク管理 7. 軸受の基本、軸受の保全作業 8. 軸受のはめあい、まとめ
	コース番号 YMX20 日 程 9/27(月),28(火)
	コース番号 YMX21 日 程 12/9(木),10(金)
	日数/時間 2日間/12時間
	時 間 帯 9:00～16:00
	受 講 料 10,000円
	定 員 12名
	
受講対象者	生産現場の機械保全作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方等又はその候補者
持 参 品	筆記用具、作業着上下、作業帽、安全靴、関数電卓、保護眼鏡（貸出可）
使用機器	トルクレンチ、ボール盤、タップ、ベアリングヒータ

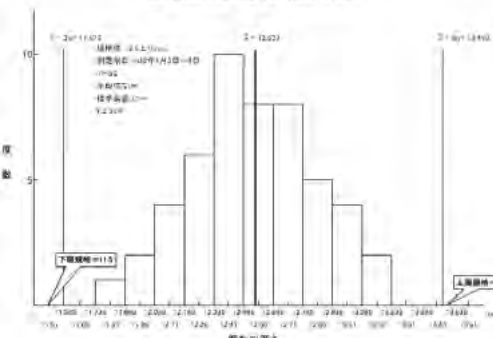
生産計画/生産管理

コース名 生産管理システムの活用と現場改善	
講習内容	生産計画/生産管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けたものづくりに必要な現場の生産性改善と管理情報のシステム化について理解し、全体最適を考慮した競争力の高い製造現場の改善や管理に必要な能力を、実践的な実習を通して習得します。 1. 企業活動の源泉 2. 生産プロセス改善のありたい姿 3. 生産管理システムの導入 4. 生産管理システム活用 5. 現場の生産性改善 6. 現場改善と生産管理システム 7. まとめ
	コース番号 YMX22 日 程 10/13(水),14(木),15(金)
	日数/時間 3日間/18時間
	時 間 帯 9:00～16:00
	受 講 料 11,500円
	定 員 15名
	
受講対象者	生産現場の運営・管理・改善業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者
持 参 品	筆記用具、関数電卓
使用機器	パソコン

■ 工程管理／技術管理

コース名		生産現場における現場改善技法	
講習内容	工程管理／技術管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた生産現場に発生する問題点の分析や改善のための手法及び生産効率を向上させるため現場改善（作業改善）の技法を習得します。	コース番号	YMX23
		日 程	10/6(水),7(木)
		日数／時間	2日間／12時間
		時 間 帯	9:00～16:00
		受 講 料	8,000円
		定 員	15名
		「稼働」の内訳	
受講対象者	生産効率や品質向上等、生産活動の改善等の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者		
持 参 品	筆記用具、関数電卓		
使用機器	パソコン		

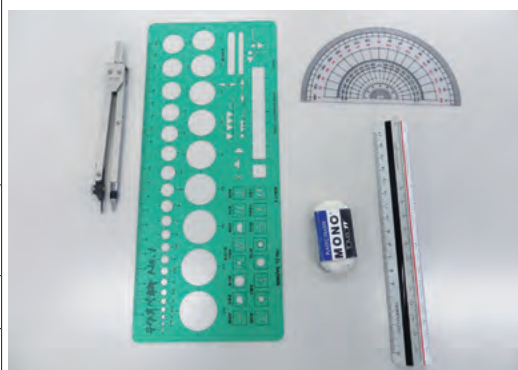
■ 品質管理

コース名 製造業に活かす品質管理技法	
講習内容	品質管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた製造現場で活用できる品質管理手法（QC7つ道具等）を習得します。 1. 製造業における品質管理の技法（品質管理活動の進め方） 2. 製造業における品質保証の方法（製品検査、信頼性の考え方） 3. 生産現場における管理手法の活用実習（管理図の作成、工程管理状態の見方） 4. まとめ
	コース番号 YMX24 日 程 7/19(月),20(火),21(水)
	日数／時間 3日間／18時間
	時 間 帯 9:00～16:00
	受 講 料 11,500円
	定 員 15名
	板厚12.5mm材の実験寸法のヒストグラム 
受講対象者	生産現場の品質管理業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者
持 参 品	筆記用具、関数電卓
使用機器	パソコン

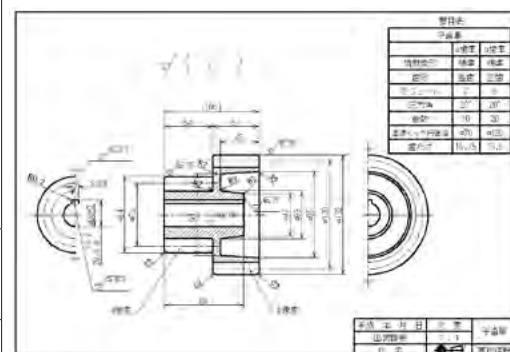
機械系：機械加工

■ 機械設計／機械製図

コース名 実践機械製図	
講習内容	設計現場で求められる機械製図の組立図及び部品図に関する総合的かつ実践的な知識、技能を実習を通して習得します。 ※製図は手書きで行います。 製図用具は用意いたします。 1. 各種投影図 2. 寸法記入 3. サイズ公差 4. 幾何公差 5. 表面性状 6. 課題実習（部品図作成） ※2次元CADについて知りたい方は YMA03「2次元CADによる機械製図技術」を受講ください。
	コース番号 YMA01 日 程 6/8(火),9(水),10(木),11(金)
	コース番号 YMA02 日 程 12/14(火),15(水),16(木),17(金)
	日数／時間 4日間／24時間
	時 間 帯 9:00～16:00
	受 講 料 17,500円
	定 員 10名
受講対象者	機械設計関連の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者
持 参 品	筆記用具、電卓
使用機器	製図用具（コンパス、定規等）※ドラフターは使用しません

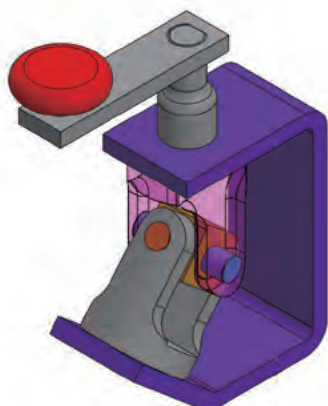


コース名 2次元CADによる機械製図技術	
講習内容	機械設計／機械製図の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた構想段階から具体的加工の指示を出すための図面の作図を行います。 課題を通じて、CADを使用する場合の環境の構築、効果的かつ効率的な使用法及びデータ管理方法について習得します。 1. CAD 概要 2. 2次元CAD操作 3. 作図コマンド、編集コマンド 4. 寸法記入、寸法公差、幾何公差の記入 5. ブロック登録、表面粗さの記入 6. 各種スタイル管理、テンプレート作成 7. 課題実習 ※図面の読み方について知りたい方は YMA01・02「実践機械製図」を受講ください。
	コース番号 YMA03 日 程 7/27(火),28(水),29(木),30(金)
	日数／時間 4日間／24時間
	時 間 帯 9:00～16:00
	受 講 料 11,500円
	定 員 15名
受講対象者	製造業全般の製品企画、設計、生産業務などに従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者
持 参 品	筆記用具、関数電卓
使用機器	2次元CADシステム（AutoCAD）

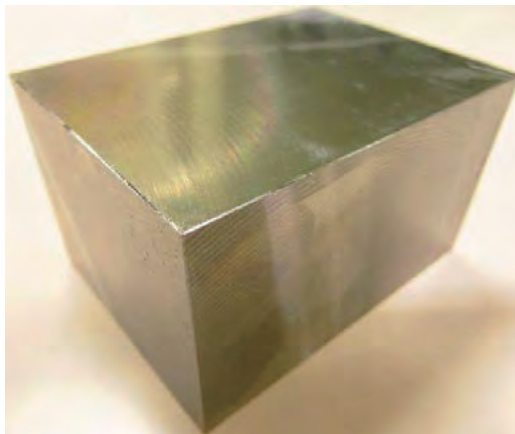


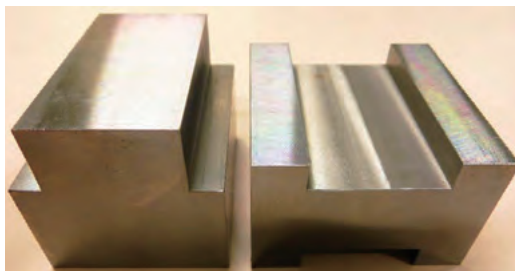
コース名		3次元CADを活用したソリッドモデリング技術		NEW	
講習内容	製品設計業務における生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けたモデリング実習を行います。 実習を通じてソリッドモデル作成のポイントについて理解し、高品質なCADデータ作成方法を習得します。		コース番号	YMA04	
			日 程	9/2(木),3(金)	
			日数／時間	2日間／12時間	
			時 間 帯	9:00～16:00	
			受 講 料	7,000円	
	1. 3次元CADの基本操作 2. スケッチの作成 3. ソリッドモデル作成 4. 形状の編集 5. 課題実習		定 員	15名	
受講対象者	製品設計・開発・生産技術業務に従事する技能・技術者等であつて、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者				
持 参 品	筆記用具、関数電卓				
使用機器	3次元CADシステム（SolidWorks）				

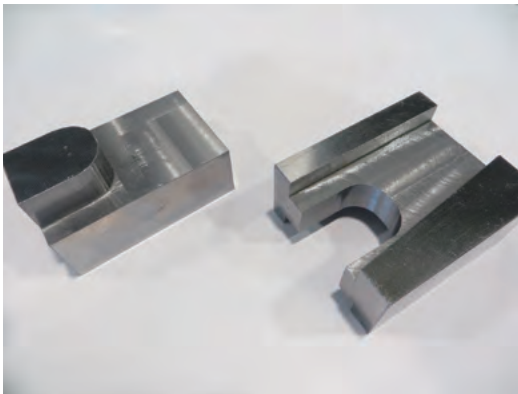
コース名		3次元CADを活用したアセンブリ技術		NEW
講習内容	機械設計の新たな品質の創造又は製品を生み出すことをめざして、高付加価値化に向けたアセンブリ機能を活用した検証実習を行います。 実習を通じて、設計検討項目の検証方法（アセンブリ手法）を習得します。 1. アセンブリの概要 2. アセンブリモデリング 3. 干渉チェック 4. 課題実習 ※YMA04「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」を受講または相当知識のある方の受講をおすすめします。	コース番号	YMA05	
		日 程	9/6(月),7(火)	
		日数／時間	2日間／12時間	
		時 間 帯	9:00～16:00	
		受 講 料	7,000円	
		定 員	15名	
受講対象者	製品全体の設計・開発業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者			
持 参 品	筆記用具、関数電卓			
使用機器	3次元CADシステム（SolidWorks）			

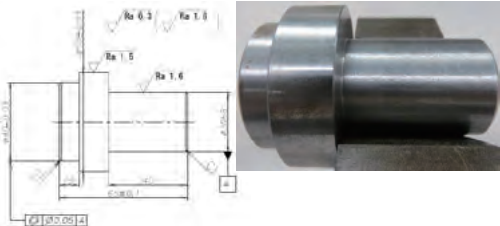


■ 汎用機械加工

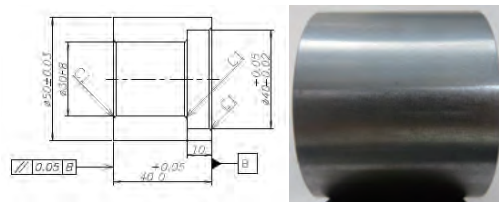
コース名		フライス盤加工技術(正面フライス編)	
講習内容	汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化(改善)、安全性向上に向けた加工実習を行います。 課題を通じて、加工方法の検討や段取り等、実践的なフライス作業(正面フライス等)に関する技能・技術を習得します。 ※作業課題:黒皮材料からの六面体加工課題。 ※2名で1台の機械を交代で使用します。 1. フライス盤概要、基本操作 2. マシンバイスの平行出し 3. 工具の取付け、切削条件の考え方 4. 正面フライスによる六面体加工	コース番号	YMB13
		日 程	4/21(水),22(木),23(金)
		日数/時間	3日間/18時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	19,500円
		定 員	6名
			
受講対象者	機械加工作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者		
持 参 品	作業服、作業帽、安全靴、関数電卓、筆記用具、保護眼鏡(貸出可)		
使用機器	汎用フライス盤、各種フライス工具、各種測定器		

コース名		フライス盤加工技術(エンドミル編)	
講習内容	汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化(改善)、安全性向上に向けた加工実習を行います。 実習を通じて加工方法の検討や段取り等、実践的なフライス作業(エンドミル等)に関する技能・技術を習得します。 ※作業課題:エンドミルによるはめ合わせ加工 ※2人で1台の機械を交代で使用します。 1. フライス盤概要、基本操作 2. マシンバイスの平行出し 3. 工具の取付け、切削条件の考え方 4. エンドミルによる溝・段のはめ合わせ加工 ※YMB13「フライス盤加工技術(正面フライス編)」を受講 または相当知識のある方の受講をおすすめします。	コース番号	YMB14
		日 程	4/26(月),27(火),28(水)
		日数/時間	3日間/18時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	20,000円
		定 員	6名
受講対象者	機械加工作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者		
持 参 品	作業服、作業帽、安全靴、関数電卓、筆記用具、保護眼鏡(貸出可)		
使用機器	汎用フライス盤、各種フライス工具、各種測定器		

コース名		フライス盤加工応用技術	
講習内容	汎用機械加工の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた加工実習を行います。 実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的なフライス盤作業に関する問題解決能力を習得します。 ※作業課題:技能検定フライス盤2級課題相当を予定しています。 1. 六面体加工 2. エンドミルによる段・溝のはめ合わせ加工 3. エンドミルによるR形状加工 4. エンドミルによるU溝加工 5. エンドミルによる勾配加工 ※YMB13及びYMB14を受講または相当知識のある方の受講をおすすめします。	コース番号	YMB15
		日 程	6/22(火),23(水),24(木),25(金)
		日数/時間	4日間/24時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	47,500円
		定 員	3名
受講対象者	機械加工作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者		
持 参 品	作業服、作業帽、安全靴、関数電卓、筆記用具、保護眼鏡（貸出可）		
使用 機 器	汎用フライス盤、各種フライス工具（持参可）、各種測定器（持参可）		

コース名		旋盤加工技術(外径加工編)	
講習内容	汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）、安全性向上に向けた加工実習を行います。 実習を通じて、加工方法の検討や段取り等、旋盤作業（外径加工）に関する技能・技術を習得します。 ※作業課題:技能検定普通旋盤3級課題（軸部品（テーパ無し））程度を予定しています。 1. 旋盤加工概要、旋盤の基本操作 2. バイトの取付け、切削条件の考え方 3. ワークの取付け、チャック作業 4. 軸部品の外径加工、段削り 5. 突切り加工	コース番号	YMB08
		日 程	6/15(火),16(水)
		コース番号	YMB09
		日 程	10/26(火),27(水)
		日数/時間	2日間/12時間
		時 間 帯	9:00~16:00
受講対象者	機械加工作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者	受 講 料	10,000円
		定 員	9名
			
持 参 品	作業服、作業帽、安全靴、関数電卓、筆記用具、保護眼鏡（貸出可）		
使用 機 器	普通旋盤、各種旋削工具、各種測定器		

コース名 旋盤加工技術(内径加工編)	
講習内容	汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化(改善)、安全性向上に向けた加工実習を行います。 実習を通じて、加工方法の検討や段取り等、旋盤作業(内径部品)に関する技能・技術を習得します。 ※作業課題:技能検定普通旋盤3級課題(穴部品)相当を予定しています。 1. 旋盤加工概要、旋盤の基本操作 2. バイトの取付け、切削条件の考え方 3. ワークの取付け、チャック作業 4. 穴部品のドリル加工、内径加工 ※YMB08・09「旋盤加工技術(外径加工編)」を受講または相当知識のある方の受講をおすすめします。
	コース番号 YMB10 日 程 6/17(木),18(金)
	コース番号 YMB11 日 程 10/28(木),29(金)
	日数/時間 2日間/12時間
	時 間 帯 9:00~16:00
	受 講 料 9,500円
	定 員 9名
受講対象者	機械加工作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者
持 参 品	作業服、作業帽、安全靴、関数電卓、筆記用具、保護眼鏡(貸出可)
使用機器	普通旋盤、各種旋削工具、各種測定器

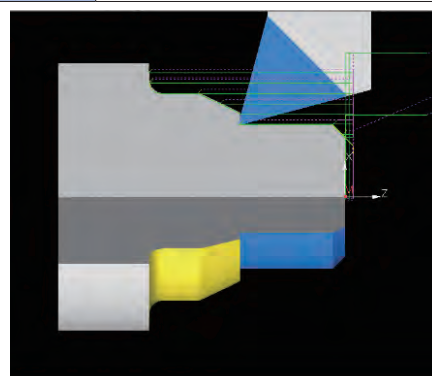


コース名 旋盤加工応用技術	
講習内容	汎用機械加工の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた加工実習を行います。 実習を通じて、加工方法の検討や段取り等、実践的な旋盤作業に関する問題解決能力を習得します。 ※作業課題:技能検定普通旋盤2級課題相当を予定しています。 1. 四つ爪による心出し作業 2. 外径加工 3. 穴加工 4. 内径加工 5. 突切り、溝入れ加工 6. ねじ切り加工 7. テーパー加工 8. 偏心加工 ※YMB08・09及びYMB10・11を受講または相当知識のある方の受講をおすすめします
	コース番号 YMB12 日 程 6/29(火),30(水),7/1(木),2(金)
	日数/時間 4日間/24時間
	時 間 帯 9:00~16:00
	受 講 料 18,000円
	定 員 9名
受講対象者	機械加工作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者
持 参 品	作業服、作業帽、安全靴、関数電卓、筆記用具、保護眼鏡(貸出可)
使用機器	普通旋盤、各種旋削工具(持参可)、各種測定器(持参可)



■ NC 機械加工

コース名 NC旋盤プログラミング技術	
講習内容	NC 機械加工の生産性向上をめざして、工程の最適化（改善）に向けたプログラミング課題実習を行います。 実習を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法など NC 旋盤作業に関する技術を習得します。 ※作業内容：FANUC フォーマットのマニュアルプログラミング 1. NC 旋盤の概要 2. 座標系、移動指令 3. プログラムの基本機能 4. 荒加工のプログラミング 5. 仕上げのプログラミング、ノーズ R 補正 6. 溝入れ・ねじ切りのプログラミング 7. プログラミングの簡略化（単一固定サイクル、複合固定サイクル） ※シミュレーションソフトでプログラムを確認します。
	コース番号 YMB16 日 程 7/13(火),14(水),15(木),16(金)
	コース番号 YMB17 日 程 1/18(火),19(水),20(木),21(金)
	日数/時間 4日間/24時間
	時 間 帯 9:00～16:00
	受 講 料 12,500円
	定 員 15名
受講対象者	機械加工作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者
持 参 品	作業服、作業帽、安全靴、関数電卓、筆記用具
使用 機 器	NC 旋盤、パソコン（NC 編集・シミュレーションソフト）、各種切削工具、各種測定器



コース名 マシニングセンタプログラミング技術	
講習内容	NC 機械加工の生産性の向上をめざして、工程の最適化（改善）に向けたプログラミング課題実習を行います。 実習を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などマシニングセンタ作業に関する技術を習得します。 ※作業内容：FANUC フォーマットのマニュアルプログラミング 1. マシニングセンタ概要 2. 座標系、移動指令 3. プログラムの基本機能 4. 工具長補正と工具径補正 5. サブプログラム 6. 穴あけ用固定サイクル ※シミュレーションソフトでプログラムを確認します。
	コース番号 YMB18 日 程 7/6(火),7(水),8(木),9(金)
	コース番号 YMB19 日 程 1/25(火),26(水),27(木),28(金)
	日数/時間 4日間/24時間
	時 間 帯 9:00～16:00
	受 講 料 12,500円
	定 員 15名
受講対象者	機械加工作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者
持 参 品	作業服、作業帽、安全靴、関数電卓、筆記用具
使用 機 器	マシニングセンタ、パソコン（NC 編集・シミュレーションソフト）、各種切削工具、各種測定器



■ 機械・精密測定／機械検査

コース名		精密測定技術		
講習内容	測定作業の生産性向上をめざして、適正化に向けた測定実習を行います。 実習を通じて、精密で信頼性の高い測定を行うための理論を学び、測定器の定期検査方法を含めた正しい取り扱いと、測定方法、データ活用、誤差要因とその対処に必要な技能・技術を習得します。	コース番号	YMD06	
		日 程	9/16(木),17(金)	
		コース番号	YMD07	
		日 程	1/13(木),14(金)	
		日数/時間	2日間/12時間	
		時 間 帯	9:00～16:00	
		受 講 料	8,500円	
		定 員	10名	
	1. 測定の重要性、測定の基礎 2. 単位系、トレーサビリティ 3. 測定誤差の種類と防止法 4. 測定器の種類と用途 5. 各種測定器の正しい取り扱い方法 6. 測定演習（ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージなど） 7. まとめ ※使用する測定器類はアナログタイプです。			
受講対象者	機械加工作業及び測定・検査業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者			
持 参 品	筆記用具、作業服（上着だけでも可）			
使用機器	測定器各種（ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージ等）			

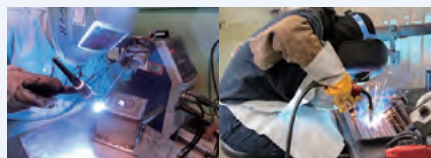
従業員の採用を検討している事業主の皆様へ

職業訓練修了者の採用のお願い

ポリテクセンター山形では、再就職を目指す求職中の方を対象に、ものづくりに関連した機械・溶接・電気・建築の分野の6カ月間（一部7カ月間）の職業訓練を実施しています。受講者は、新たな就職に対する期待を胸に、日々の訓練に励んでおります。是非、採用についてご検討いただきたくお願い申し上げます。

溶接施工科

被覆アーク溶接、半自動溶接、TIG 溶接を始めとして、構造物組立作業、プレス機械の操作など、金属加工作業に必要とされている技能を幅広く学ぶ。



電気設備技術科

電気工事士として必要な電気の知識やケーブル配線等の電気工事の技能を学び、さらに、有接点シーケンス制御等の技能・知識等も学ぶ。



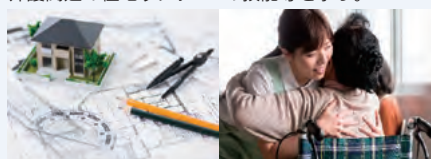
住宅デザイン施工科

建築 CAD による図面作成手法や、プレゼンテーション技法を学び、さらに住宅の軸組や、内外装施工についての技能を学ぶ。



福祉住環境サービス科

福祉用具の活用法や CAD を活用した木造住宅の図面作成、模擬家屋の建設、改修等を通じて、福祉・介護関連の住宅リフォームの技能等を学ぶ。



NC 生産システム科

機械製図と2次元CAD、3次元CADを学ぶとともに、普通旋盤・フライス盤作業、NC旋盤・マシニングセンタ作業等、加工作業を学ぶ。※導入訓練付き



NC生産システム科(企業実習付きコース)

センター内で、NC旋盤やマシニングセンタなどの加工作業等を担当するための機械加工の基本を学び、更に企業実習で実際の機械加工現場を体験。※導入訓練付き



職業訓練修了者採用に関する
お問い合わせ先

ポリテクセンター山形 就職相談室 TEL.023-686-2009

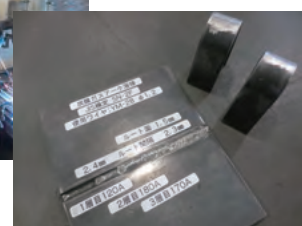
機械系：溶接加工

■ 溶接加工／製缶加工

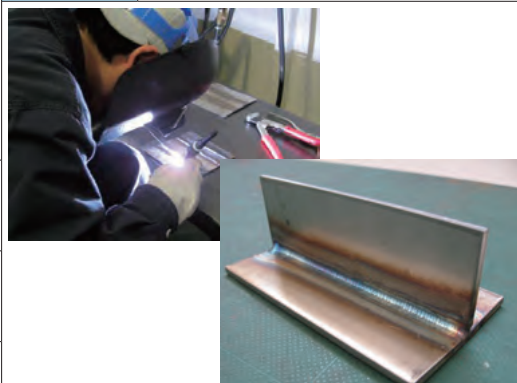
コース名 各種の溶接施工技術	
講習内容	各種の溶接施工による、突合せ溶接作業の技能の高度化をめざして、各種溶接材料や溶接条件、溶接欠陥のメカニズムなどについての知識を深め、課題実習や各種試験を通して自己確認を行いながら実践的スキル及び作業要領を習得します。 1日目：種目別実技講習 - 手溶接（被覆アーク溶接） - 半自動溶接（CO₂アーク溶接） - TIG溶接（ステンレス鋼板） * 厚板・固定管溶接は不可となります。 2日目：種目別学科講習 - 希望者のみ2日目に半日程度対応いたします。 - 午前：手溶接・半自動溶接 - 午後：ステンレス鋼
	コース番号 YMB73 日 程 5/28(金),29(土)
	コース番号 YMB74 日 程 11/22(月),23(火)
	日数／時間 2日間／12時間
	時 間 帯 9:00～16:00
	受 講 料 15,000円
受講対象者	各種溶接作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者
持 参 品	筆記用具、作業服（長袖）、作業帽、作業用手袋、安全靴、溶接材料
使用機器	被覆アーク溶接機、CO₂アーク溶接機、TIG溶接機



コース名 半自動アーク溶接技能クリニック	
講習内容	溶接施工で必要とされる各種姿勢によるすみ肉溶接や突合せ溶接作業の技能の高度化をめざして、ワイヤの選択や各種溶接条件、溶滴移行現象などについての知識を深め、課題実習や各種試験を通して自己確認を行いながら実践的スキル及び作業要領を習得します。 1. 半自動アーク溶接の概要・一般知識 2. 適正条件の把握 3. 溶接施工法 4. 水平すみ肉、下向き突合せ溶接 5. 各種溶接姿勢における溶接条件 6. 溶接欠陥の原因と対策
	コース番号 YMB64 日 程 4/19(月),20(火)
	コース番号 YMB65 日 程 8/23(月),24(火)
	コース番号 YMB66 日 程 11/4(木),5(金)
	コース番号 YMB67 日 程 1/24(月),25(火)
	日数／時間 2日間／12時間
受講対象者	時 間 帯 9:00～16:00
	受 講 料 15,000円
	定 員 10名
	持 参 品 筆記用具、作業服（長袖）、作業帽、作業用手袋、安全靴、溶接ワイヤー（持込可）
使用機器	半自動溶接機一式



コース名 ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	
講習内容	ステンレス鋼のTIG溶接作業の技能高度化や溶接施工の改善をめざして、各種継手の溶接を行い現在の習熟度を確認し、その結果に基づいて適正なTIG溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 1. TIG溶接の概要 2. 溶接条件の設定 3. 各種姿勢における突合せ溶接及びすみ肉溶接 4. 課題作成 5. 欠陥の原因と対策
	コース番号 YMB68 日 程 5/10(月),11(火)
	コース番号 YMB69 日 程 9/2(木),3(金)
	コース番号 YMB70 日 程 3/7(月),8(火)
	日数/時間 2日間/12時間
	時 間 帯 9:00~16:00
	受 講 料 15,000円 定 員 10名
受講対象者	TIG溶接作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者
持 参 品	筆記用具、作業服(長袖)、作業帽、作業用手袋、安全靴、溶接棒(持込可)
使用機器	TIG溶接機一式



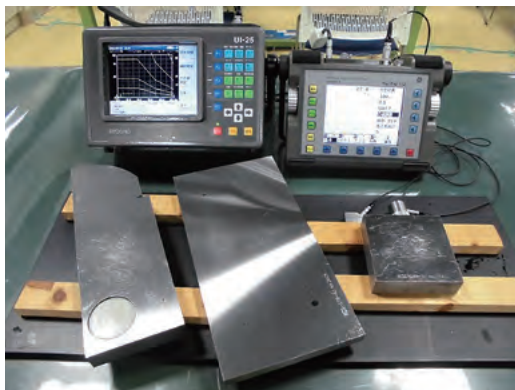
コース名 ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック(固定管編)	
講習内容	ステンレス鋼のTIG溶接作業の技能向上を目的とし、配管の溶接実習により、現在の技能習熟度(スキル)チェックを行うとともに、溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 1. TIG溶接の一般知識 2. 溶接施工法(裏波溶接) 3. 配管溶接における溶接姿勢 4. 溶接欠陥と対策
	コース番号 YMB72 日 程 12/1(水),2(木)
	日数/時間 2日間/12時間
	時 間 帯 9:00~16:00
	受 講 料 26,000円
	定 員 6名
受講対象者	ステンレス鋼のTIG溶接作業の裏波溶接に従事する方、ステンレス鋼溶接技術クリニックを受講した方、または同等の知識・技能等がある方
持 参 品	筆記用具、作業服(長袖)、作業帽、作業用手袋、安全靴、SUS鋼管(100A)
使用機器	TIG溶接機一式



コース名		アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック	
講習内容	アルミニウム合金のTIG溶接作業の技能高度化や溶接施工の改善をめざして、現在の習熟度を確認したうえで各種継手の溶接を行い、自己確認を行いながら溶接条件の確認、電極の種類及び先端形状による影響の確認を行うことにより、適正なTIG溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 1. 交流TIG溶接の概要 2. アルミニウム合金の種類 3. 各種機能を用いた交流TIG溶接 4. 突合せ溶接及び水平すみ肉溶接 5. 課題作成 6. 欠陥の原因と対策	コース番号	YMB71
		日 程	10/4(月),5(火)
		日数/時間	2日間/12時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	15,000円
		定 員	10名
受講対象者	TIG溶接作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者	 	
持 参 品	筆記用具、作業服（長袖）、作業帽、作業用手袋、安全靴		
使用機器	TIG溶接機一式		

コース名		被覆アーク溶接技能クリニック	
講習内容	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた被覆アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、適切な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 1. 被覆アーク溶接の概要・一般知識 2. 適正条件の把握 3. 溶接施工法 4. 水平すみ肉、下向き突合せ溶接 5. 各種溶接姿勢における溶接条件 6. 溶接欠陥の原因と対策	コース番号	YMB60
		日 程	4/12(月),13(火)
		コース番号	YMB61
		日 程	7/19(月),20(火)
		コース番号	YMB62
		日 程	10/25(月),26(火)
		コース番号	YMB63
		日 程	1/17(月),18(火)
		日数/時間	2日間/12時間
		時 間 帯	9:00~16:00
受講対象者	アーク溶接作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者	受 講 料	15,000円
		定 員	10名
持 参 品	筆記用具、作業服（長袖）、作業帽、作業用手袋、安全靴		
使用機器	被覆アーク溶接装置一式、安全保護具一式、器工具一式		

■ 機械・精密測定／機械検査

コース名		溶接・品質管理技術に活かす非破壊検査技術	
講習内容	機器の取扱いを通して標準試験片の種類と用途、機器の初期設定（測定範囲、ゼロ点調整、DAC）、垂直探傷・斜角探傷におけるきずの見つけ方のポイントを習得します。	コース番号	YMD78
	1. 超音波探傷の原理 2. 機器の起動および初期化 3. 垂直探傷における2点調整、測定範囲の調整 4. 斜角探傷における入射点、屈折角、測定範囲の調整、距離振幅特性曲線（DAC）の作成 5. 垂直探傷および斜角探傷	日 程	12/8(水),9(木),10(金)
		日数／時間	3日間／18時間
		時 間 帯	9:00～16:00
		受 講 料	10,500円
		定 員	10名
受講対象者	NDI仕様超音波探傷器に触れてみたい方 非破壊検査業務に従事する技術者の方でNDI超音波探傷レベル1講習を受講しようとする方		
持 参 品	筆記用具、作業服（上着だけでも可）、関数電卓		
使用機器	NDI仕様超音波探傷器（Gタイプ・Rタイプ） 標準試験片（STB-A1、STB-A2、STB-N1） 超音波探傷試験体（垂直、斜角）		



電気・電子系

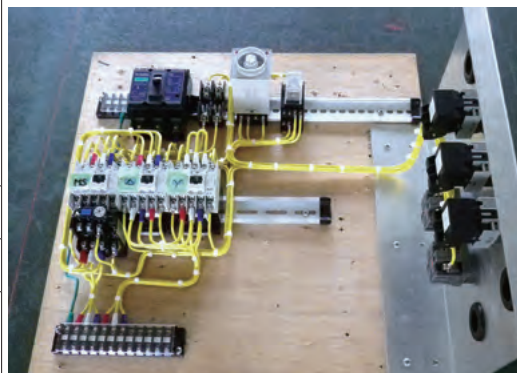
■ 電気機器組立

コース名 制御盤製作技術			
講習内容	制御盤製作の効率化・最適化をめざして、制御盤製作における配線経路の設計手法を学ぶとともに、制御回路の製作に関する技術を習得します。 - シーケンス制御の概要 - シーケンス図の読み方 - 基本回路 - タイマー回路 - 制御回路の組立 - 動作確認・評価 - まとめ	コース番号	YEB01
		日 程	7/28(水),29(木),30(金)
		コース番号	YEB02
		日 程	1/12(水),13(木),14(金)
		日数/時間	3日間/18時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	13,500円
		定 員	10名
受講対象者	シーケンス制御設計に従事する技能・技術候補者		
持 参 品	筆記用具、作業用手袋		
使用機器	電磁接触器、電磁継電器、熱動継電器、限時継電器、配線用遮断器、押しボタンスイッチ、表示灯、三相誘導電動機		



■ シーケンス(PLC)制御設計

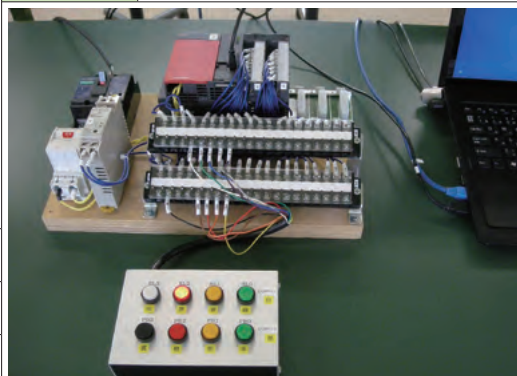
コース名 シーケンス制御による電動機制御技術			
講習内容	制御盤製作などの効率化・改善をめざして、有接点リレーシーケンス制御による電動機の始動・運転回路の設計及び、制御盤製作に関する技術を習得します。 - 電動機制御の概要 - 直入れ始動回路 - 可逆運転回路 - Y-Δ始動回路 - 動作確認・評価 - まとめ ※YEB01、YEB02「制御盤製作技術」を受講相当の方が望ましい。	コース番号	YEA01
		日 程	8/17(火),18(水),19(木)
		コース番号	YEA02
		日 程	2/2(水),3(木),4(金)
		日数/時間	3日間/18時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	13,500円
		定 員	10名
受講対象者	シーケンス制御設計に従事する技能・技術候補者		
持 参 品	筆記用具、作業用手袋		
使用機器	電磁接触器、電磁継電器、熱動継電器、配線用遮断器、押しボタンスイッチ、表示器、Y-Δタイマ、三相誘導電動機		



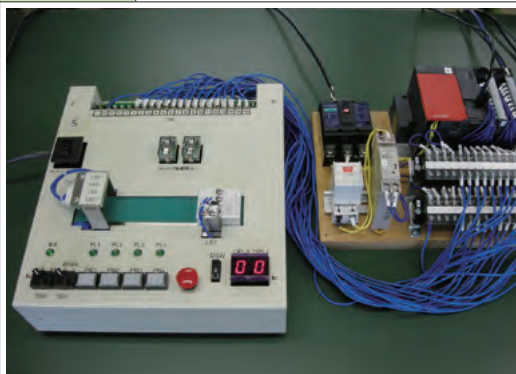
コース名 電動機のインバータ活用技術	
講習内容	製品生産設備の効率化・最適化をめざして、インバータ制御を中心に実践的な生産設備設計及び施工に関する技術を習得します。 1. インバータの概要 2. 配線設計 3. 施工 4. インバータによる電動機制御 5. 実習の確認・評価 6. まとめ ※YEB01・02「制御盤製作技術」、または YEA01・02「シーケンス制御による電動機制御技術」を受講相当の方が望ましい。
	コース番号 YEA03 日 程 2/17(木),18(金)
	日数/時間 2日間/12時間
	時 間 帯 9:00~16:00
	受 講 料 10,000円
	定 員 10名
受講対象者	制御盤製作に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う候補者
持 参 品	筆記用具、作業用手袋
使用機器	インバータ、電磁接触器、電磁継電器、配線用遮断器、押しボタンスイッチ、表示器、三相誘導電動機



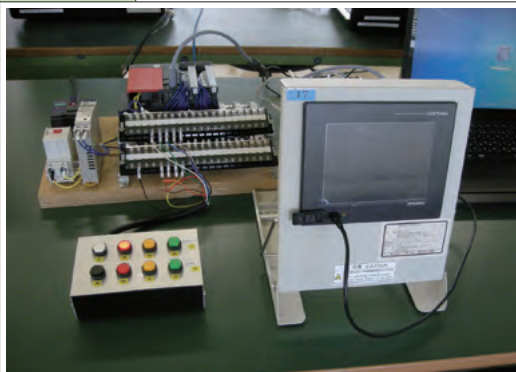
コース名 PLC制御の回路技術	
講習内容	自動化システムの設計・保守業務における効率化・最適化をめざして、PLCに関する知識・回路の作成・変更方法と実践的な生産設備設計の実務能力を総合実習を通して習得します。 1. PLC及び、シーケンス制御の概要 2. PLCの構成 3. PLCのプログラム 4. PLCの基本回路 5. タイマ、カウンタ及びデータレジスタ 6. システム設計フロー 7. 制御負荷装置を用いた課題実習 8. 実習の確認・評価 9. まとめ
	コース番号 YEA04 日 程 4/6(火),7(水),8(木)
	コース番号 YEA05 日 程 9/7(火),8(水),9(木)
	日数/時間 3日間/18時間
	時 間 帯 9:00~16:00
	受 講 料 13,500円
受講対象者	生産設備の設計・施工に関する業務に従事する技能・技術候補者
持 参 品	筆記用具
使用機器	PLC (三菱電機)、スイッチボックス、制御負荷装置、パソコン



コース名		PLC制御の応用技術	
講習内容	自動化生産システムの設計・保守業務における効率化・最適化をめざして、PLCの数値演算処理に関する手法とシーケンス制御に関する応用力を習得します。	コース番号	YEA06
		日 程	4/20(火),21(水),22(木)
		コース番号	YEA07
		日 程	9/15(水),16(木),17(金)
		日数/時間	3日間/18時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	15,000円
		定 員	10名
	※YEA04・05「PLC制御の回路技術」を受講相当の方が望ましい。		
受講対象者	自動化設備の設計業務に従事する技能・技術候補者		
持 参 品	筆記用具		
使用 機 器	PLC（三菱電機）、制御負荷装置、パソコン		



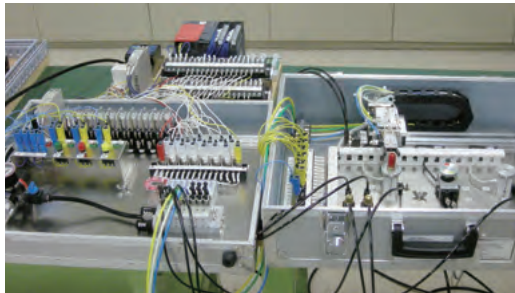
コース名		PLCによるタッチパネル活用技術	
講習内容	自動化システムの設計・保守業務における効率化・最適化をめざして、タッチパネルとPLCを活用した自動化システムの設計に必要な技術を習得します。	コース番号	YEA08
		日 程	6/8(火),9(水)
		コース番号	YEA09
		日 程	9/28(火),29(水)
		日数/時間	2日間/12時間
		時 間 帯	9:00～16:00
		受 講 料	8,000円
		定 員	10名
	1. タッチパネルの概要 2. タッチパネルとPLC 3. PLCのプログラム 4. タッチパネルにおける操作画面作成ソフトの基本操作 5. タッチパネルを用いた制御課題実習 6. 実習の確認・評価 7. まとめ ※YEA04・05「PLC制御の回路技術」を受講相当の方が望ましい。		
受講対象者	空気圧制御装置の運用や生産管理に従事する技能・技術候補者		
持 参 品	筆記用具		
使用 機 器	タッチパネル（三菱電機）、PLC（三菱電機）、パソコン		



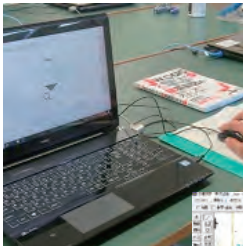
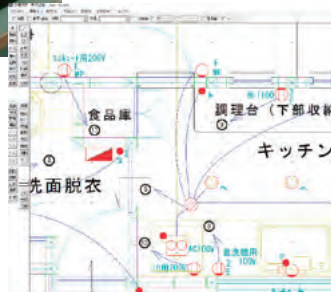
コース名		PLCによるFAネットワーク構築技術		NEW	
講習内容	シーケンス（PLC）制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けたネットワーク構築実習を通して省配線によるネットワークの構築技術を習得します。 1. ネットワークの概要 2. フィールド系ネットワークの概要 3. CC-Linkを利用したネットワークについて 4. CC-Linkによる省配線ネットワーク構築実習 5. まとめ	コース番号	YEA12		
		日程	6/22(火),23(水),24(木)		
		コース番号	YEA13		
		日程	10/12(火),13(水),14(木)		
		日数／時間	3日間／18時間		
		時間帯	9:00～16:00		
		受講料	12,000円		
定員	10名				
受講対象者	自動化設備の設計・保守業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者				
持参品	筆記用具				
使用機器	PLC（三菱電機）、通信ユニット、パソコン、プログラミングツール（Gx Works2）、負荷装置、工具				

■ 油空圧制御システム設計

コース名		PLCによる電気空気圧技術	
講習内容	空気圧システムの開発による製造現場の効率化をめざして、機器の原理、構造、動作回路を理解しPLCによる制御方法を習得します。	コース番号	YEA10
	1. 空気圧の制御の概要 2. 空気圧シリンダの制御方法 3. PLCのプログラム 4. 空気圧シリンダのPLC制御 5. 空気圧シリンダ制御プログラム実習 6. 実習の確認・評価 7. まとめ ※ YEA04・05「PLC制御の回路技術」を受講相当の方が望ましい。	日 程	6/15(火),16(水),17(木)
		コース番号	YEA11
		日 程	10/5(火),6(水),7(木)
		日数/時間	3日間/18時間
		時 間 帯	9:00～16:00
		受 講 料	15,000円
		定 員	10名
受講対象者	空気圧制御装置の運用や生産管理に従事する技能・技術候補者		
持 参 品	筆記用具		
使用機器	空気圧実習装置（コガネイ）、PLC（三菱電機）、パソコン		



■ 電気機器設計／電気設備設計

コース名		CADによる電気設備の設計技術		NEW	
講習内容	電気設備設計の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた、図面データの品質維持に必要となる設計・製図支援ツール（CADシステム）を使った設計実習を通して、電気設備設計技術および図面作成技術を習得します。			コース番号	YEA14
				日 程	12/21 (火), 22 (水), 23 (木)
				日数／時間	3日間／18時間
				時 間 帯	9:00～16:00
				受 講 料	15,000円
				定 員	10名
					
受講対象者	電力・電気設備設計に関する業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者				
持 参 品	筆記用具				
使用機器	パソコン、Jw-CAD、プリンタ				

■ 電力設備保全／電力変換設備保全

コース名		自家用電気工作物の高圧機器技術	
講習内容	電気設備保全／電力変換設備保全の現場力強化をめざして技能高度化、診断・予防保全、技能継承に向けた高圧受電設備に維持管理のための高圧機器操作等の実習を通して、自家用電気工作物の維持管理及び運用実務を安全に行える技能・技術を習得します。 1. 高圧の概要 2. 高圧受変電設備の概要 3. 高圧受変電設備の機器について 4. 高圧受変電設備の単線図 5. 高圧受変電設備の複線図	コース番号	YEX01
		日 程	11/9(火),10(水)
		日数／時間	2日間／12時間
		時 間 帯	9:00～16:00
		受 講 料	11,000円
		定 員	10名
受講対象者	電気設備の保安業務及び施設管理業務等に従事する技能・技術候補者		
持 参 品	筆記用具		
使用機器	実習用高圧受変電設備、高圧検電器、フック棒		



コース名		保護継電器の評価と保護協調	
講習内容	電気設備保全／電力変換設備保全の現場力強化をめざして、技能高度化、診断・予防保全に向けた保護協調及び保護継電器の仕組みを理解し、実際に各種保護継電器試験を通して、自家用電気工作物の工事・維持及び運用実務を効率良く安全に行える技能・技術を習得します。 1. 高圧受変電設備の概要 2. 各種継電器について 3. 継電器単体試験 4. 模擬キュービクルでの試験 5. 保護協調 ※YEX01「自家用電気工作物の高圧機器技術」を受講相当の方が望ましい。	コース番号	YEX02
		日 程	11/18(木),19(金)
		日数／時間	2日間／12時間
		時 間 帯	9:00～16:00
		受 講 料	8,000円
定 員	10名		
受講対象者	電気設備の保安業務及び施設管理業務等に従事する技能・技術候補		
持 参 品	筆記用具		
使用機器	訓練用キュービクル・保護継電器試験器、過電流継電器、地絡継電器、地絡方向継電器、不足電圧継電器		



居 住 系

■ 測量

コース名		建築測量実践技術	
講習内容	私達が建築（土木）工事に携わるとき、責任を持って現場で最初に覚えなければならない業務として、効率の良い、高精度の測量及び管理があります。 測量（墨出し、基準点の正確さ）の良し悪しは、製品の良し悪しは基より工程を含むすべての管理に影響を及ぼします。 工事の基本となる図面の把握、建築の正確な位置を求めることは、将来にわたりもっとも重要なことです。 この講座では、現場で必要とされる基準となる位置の確認測量・図面の作成など技術者が必要とされる知識を習得することができます。 建設業における測量・設計図面から正確な位置情報を把握し、管理技術の技能高度化をめざして、トータルステーションなど測量機器、CADを用いた現場管理の実践的技術・技能を習得します。	コース番号	YHC01
		日 程	4/12(月),13(火),14(水),15(木)
		コース番号	YHC02
		日 程	10/5(火),6(水),7(木),8(金)
		日数/時間	4日間/24時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	19,000円
受講対象者	測量機器、CADを用いた現場管理の技術・技能を習得したい方など	定 員	10名
			
持 参 品	測量作業のできる服装および頭部保護帽、関数電卓（貸与可能）		
使用 機 器	トータルステーション・レベル（トプコン）、箱ロット、CAD		

■ 建築設計／建築製図

コース名		実践建築設計2次元CAD技術	
講習内容	Jw-CADは最も普及しているソフトウェアのひとつです。無料ソフトであり導入経費がかからないことと、ユーザーが多く情報交換しやすいという利点があります。しかし、ソフト製作側からのサポートがうけられないという不利点もあり、使用者個人の知識が要求されます。 この講座では市販本を使用し、簡素な建設系図面を作成しながら操作方法や機能を紹介します。導入を検討している方を対象に作図速度を上げる前段階までの技術を習得するコースです。 1. Jw-CADの起動と設定 2. 基本操作 3. 家具・平面図の作図、図形の読込と登録 4. 文字の記入と寸法の作図 5. レイヤの概念と操作練習 6. 図面枠の作図 7. 1階、2階平面図の作図 8. 線色・線種の変更とデータのレイヤ変更 9. まとめ・講評 ※各専門分野への対応は、受講者の希望により今後設定を検討します。	コース番号	YHA01
		日 程	4/10(土),11(日)
		コース番号	YHA03
		日 程	10/16(土),17(日)
		受講料	13,500円
		コース番号	YHA02
		日 程	8/3(火),4(水)
		コース番号	YHA04
		日 程	2/3(木),4(金)
		受講料	11,000円
日数/時間	2日間/12時間		
時間帯	9:00~16:00		
定 員	10名		
受講対象者	Jw-CADの導入を検討している方など		
持 参 品	作成データ持ち帰り用記録媒体		
使用機器	Jw-CAD		

コース名		実践建築設計3次元CAD技術	
講習内容	3Dマイホームデザイナーはシミュレーションソフトウェアのひとつです。導入経費が安価な部類に属し、新築・リフォームのための家づくりに有効です。成約率の高いプレゼン資料を短時間で手軽に作成することを目的とします。(※1) 1. 3DマイホームデザイナーPRO9 概要 2. 基本操作 3. 敷地、間取り、建具の作成 4. 外壁、屋根、外構の作成 5. イメージ仕上げ、ウォークスルーアニメ 6. その他機能紹介(概算見積、診断等)、まとめ・講評 画像・写真処理に関わるソフトとして多くのユーザーに推奨されているPhotoshop、Illustrator、SketchUp。操作や情報交換しやすいという利点があり、使用者個人の知識が要求されます。このセミナーでは、3次元モデリング、加工・修正等を行ないます。その操作方法、画像・色彩編集、影の表示、図形・アニメーション作成の操作方法や機能、立体物の作成等について習得します。(※2、※3、※4) (※2) 1. Photoshopの概要 2. コマンド操作 3. 画像編集 4. 色彩編集 5. 住宅チラシの作成 6. 印刷・構成、まとめ・講評 (※3) 1. Illustratorの概要 2. 図形の描き方と変形操作 3. パスの描画と編集 4. オブジェクトの編集とレイヤーの基本 5. 色とグラデーションの設定、画像の配置 6. 文字操作を段落設定、まとめ・講評 (※4) 1. SketchUpの概要 2. コマンド操作 3. テーブル等の作成 4. 室内モデルの作成 5. 住宅モデルの作成 6. 建具のインポート・アニメーション作成 7. まとめ・講評	コース番号	YHA05 ※1
		日 程	5/15(土),16(日)
		コース番号	YHA08 ※2
		日 程	11/6(土),7(日)
		コース番号	YHA09 ※1
		日 程	11/13(土),14(日)
		受講料	13,500円
		コース番号	YHA06 ※1
		日 程	9/7(火),8(水)
		コース番号	YHA07 ※3
		日 程	10/28(木),29(金)
		コース番号	YHA10 ※4
		日 程	2/14(月),15(火)
		コース番号	YHA11 ※1
		日 程	3/7(月),8(火)
		受講料	11,000円
		日数/時間	2日間/12時間
		時間帯	9:00~16:00
		定 員	10名
受講対象者	3DマイホームデザイナーPRO9、Photoshop、Illustrator、SketchUpの導入を検討している方など		
持 参 品	作成データ持ち帰り用記録媒体		
使用機器	PC、ソフトウェア使用(※1:3DマイホームデザイナーPRO9、※2:Photoshop、※3:Illustrator、※4:SketchUp)		



コース名		木造住宅の間取りと架構設計技術	
講習内容	木造住宅の高付加価値化をめざして、2階床伏図や小屋伏図を中心とした在来軸組構法の架構について、直下率算定の演習を通して、間取りとの整合性を配慮した設計手法を習得します。 1. 在来軸組構法の架構と間取りの現状把握 2. 直下率の算定手法 3. 各種伏図の作成方法 4. 間取りを配慮した2階床組みの作成演習 5. 間取りを配慮した小屋組みの作成演習	コース番号	YHA12
		日 程	8/5(木),6(金)
		日数/時間	2日間/12時間
		時 間 帯	9:00～16:00
		受 講 料	11,000円
	定 員	10名	

■ 施工計画／施工管理

コース名		木造住宅の断熱材施工法の実践技術	
講習内容	木造住宅の設計時・施工時において、断熱工法・気密工法を理解していることは、御施主様の快適な生活や、建物の寿命にとって、欠かすことはできません。 この講座では、断熱仕様の理解、気密仕様の理解、外断熱・内断熱仕様の理解、ならびに、施工方法などを習得することを目的とします。 1. 伝熱概要 2. 断熱材料 3. 断熱材施工 4. 確認・評価 5. まとめ	コース番号	YHC03
		日程	7/20(火),21(水)
		日数/時間	2日間/12時間
		時間帯	9:00～16:00
		受講料	12,000円
定員	10名		
受講対象者	断熱施工に関する技術・技能を習得したい方など		
持参品	断熱作業のできる服装、保護帽		
使用機器	腰袋、カッター、タツカーなど		

コース名 仕上施工図作成実践技術	
講習内容	AutoCADは最も普及しているソフトウェアのひとつです。活用範囲が広く様々な分野で必要とされています。 この講座ではAutoCADを使用し、操作方法や機能を紹介します。 全ての産業に従事されている方を対象とします。 各専門分野への対応は、受講者の希望により今後設定を検討します。 1. AutoCADの起動と設定 2. 基本操作 3. 図形の描画と編集 4. 画層の管理と操作方法 5. 文字と寸法線の入力 6. 建築平面図の作成 7. レイアウトとペーパー空間 8. 印刷について 9. まとめ・講評
	受講対象者 AutoCADの導入を検討している方など
	持参品 作成データ持ち帰り用記録媒体
	使用機器 AutoCAD2016
	コース番号 YHC05
	日 程 8/21(土),22(日)
	日数/時間 2日間/12時間
	時 間 帯 9:00~16:00
	受 講 料 14,000円
	定 員 10名



■ 内外装仕上げ工事

コース名 壁装施工の実践技術	
講習内容	設計および営業に携わる者が設計時および販売営業時に知っておくべき木造軸組工法の内装施工に関する知識及び技術を、実習を通して習得します。 1. 木造軸組工法における内装の概要 2. 壁下地（間柱、胴縁、石膏ボード） 3. 壁仕上げ（ビニールクロスの施工） 4. まとめ・講評
	受講対象者 設計者 住宅営業 住宅建築に携わる方で木造住宅の現場施工（内装）に関する知識を深めたい方
	持参品 内装作業のできる服装、保護帽
	使用機器 内装用工具一式（貸与）
	コース番号 YHC04
	日 程 7/28(水),29(木),30(金)
	日数/時間 3日間/18時間
	時 間 帯 9:00~16:00
	受 講 料 14,000円
	定 員 10名



■ 建築・構造部材加工(木材)

コース名		実践的な木造軸組工法の加工・組立技術	
講習内容	技能者をはじめ、設計および営業に携わる者が設計時および販売営業時に知っておくべき木造軸組工法の躯体施工（加工、建方）に関する知識及び技術を、実習を通して習得します。 1. コース概要及び留意事項 2. 木造軸組工法の概要説明 3. 骨組み部材の寸法と加工 4. 継手・仕口の墨付け・加工 5. 組立と補強金物 6. 成果発表、まとめ	コース番号	YHB01
		日程	7/13(火),14(水),15(木),16(金)
		日数/時間	4日間/24時間
		時間帯	9:00~16:00
		受講料	18,500円
		定員	10名
受講対象者	設計者 住宅営業 住宅建築に携わる方で木造住宅の現場施工（軸組）に関する知識を深めたい方		
持参品	作業着（作業しやすい服装）、帽子、大工工具（貸与可能）		
使用機器	大工工具（墨つば、差金、鋸、のみ、インパクト等）		

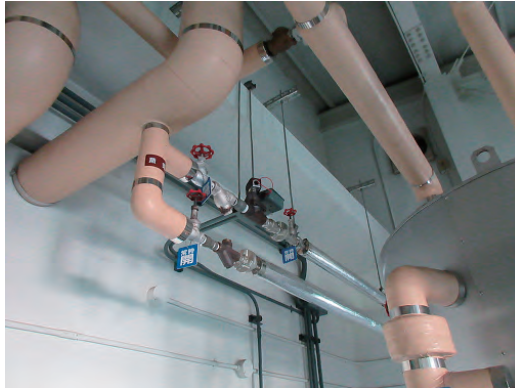
コース名		木造階段の施工技術	
講習内容	木造建築物における現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた木造建築現場における階段施工の手法、原寸図書き、墨付け、組み立て加工を、実践的な課題により習得します。 1. コース概要及び留意事項 2. 階段の工事の進め方 3. 階段の原寸図 4. 階段の割付 5. けがき、加工 6. まとめ・講評	コース番号	YHB03
		日程	1/17(月),18(火),19(水),20(木)
		日数/時間	4日間/24時間
		時間帯	9:00~16:00
		受講料	18,500円
		定員	10名
受講対象者	木工作业に従事し技能向上を目指す方など		
持参品	大工用工具（規矩用具、のみ、のこ）、1m定規 木材加工のできる服装、帽子、大工工具（貸与可能）		
使用機器	大工工具（墨つば、差金、鋸、のみ、インパクト等）		

■ 木材加工（家具／建具）

コース名		木材加工技術における問題解決法と品質の向上	
講習内容	木材加工製品の高付加価値化をめざして、四方転びの墨付け加工に関する実践的知識及び技術を習得します。	コース番号	YHB02
	1. 訓練の目的 2. 材料の確認 3. 原寸図の作成 4. 墨付け 5. 加工・組立	日 程	11/24(水),25(木),26(金)
		日数／時間	3日間／18時間
		時 間 帯	9:00～16:00
		受 講 料	14,500円
		定 員	10名
受講対象者	木工作業に従事し技能向上を目指す方など		
持 参 品	大工用工具（規矩用具、のみ、のこ、かんなど）、1m定規 木材加工のできる服装、帽子、大工工具（貸与可能）		
使用機器	大工用工具（規矩用具、のみ、のこ、かんなど）、1m定規（貸与可能）		

■ 給排水衛生設備工事

コース名		トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術		NEW	
講習内容	建築設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた給排水設備におけるトラブル対策（解決）実習を通して、実践的な各種管の加工・接合技術を習得します。		コース番号	YHC06	
			日 程	12/18(土),25(土)	
			日数／時間	2日間／12時間	
			時 間 帯	9:00～16:00	
			受 講 料	15,000円	
			定 員	10名	
講習内容		1. 配管概論、設備配管図の見方 2. 図示記号、安全衛生等の知識 3. 配管施工法、器工具等の知識 4. 各種管の加工・接合法等の知識 ※実践的な各種管の接続技術を習得します。			
受講対象者	設備・配管作業に従事し技能向上を目指す方など				
持 参 品	チェザー刃、ねじ切り機、ガストーチ、金切り鋸				
使用機器	配管接続機器等（バース台、パイプレンチ、モンキーレンチ）				



オーダーメイドセミナーのご案内

公開中の能力開発セミナーのほか、事業主や事業主団体の皆様のご要望に応じて、訓練内容・日程・時間帯を個別に相談しながら計画、実施するオーダーメイドセミナーを承っております。

こんな時にポリテクセンター山形にご相談ください！

- 公開されているセミナーでは、日程が合わない。
- 自社の実情や目的に即した研修を実施したい。
- 講師や機器、場所が不足しているため、研修が行えない。

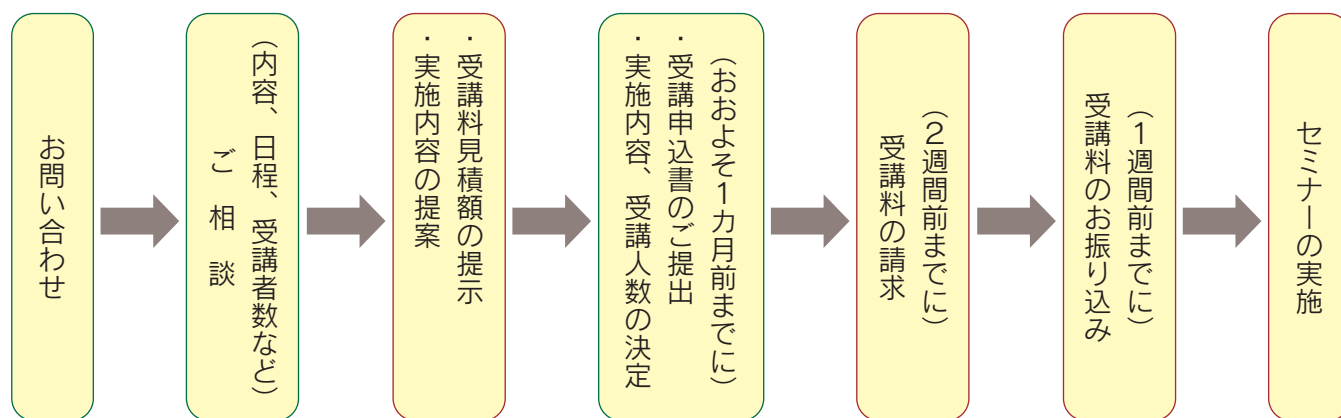
このような課題を抱えている皆様をサポートいたします！

☆ご相談の内容・日程などのご要望に沿えない場合もございますので、予めご了承ください。

計画のポイント

①内 容	パンフレットやホームページで公開しているセミナーと同様、もしくは一部変更するなどご要望に応じてご提案をいたします。
②会 場	会場は原則として当センターとなりますが、実施内容により出張セミナーも検討いたします。
③受講者数	原則 5 名以上でお願いいたします。（協力会社、系列会社の合同実施も可能です。） なお、より少人数の場合でもご相談ください。
④実施日程	1 コースの実施時間数は 12 時間以上（1 日 6 時間を原則として 2 日間以上）です。 実施日程はご相談ください。
⑤受 講 料	受講料は、当センターの規定に基づき算定し、ご提示します。 ※ 1 人当たりの受講料は、お申し込み人数により異なります。

ご相談からセミナー実施までの流れ



オーダーメイドセミナーのお問い合わせ先

ポリテクセンター山形 能力開発セミナー担当

TEL.023-686-2016

機械系（機械加工）

事業主の方より

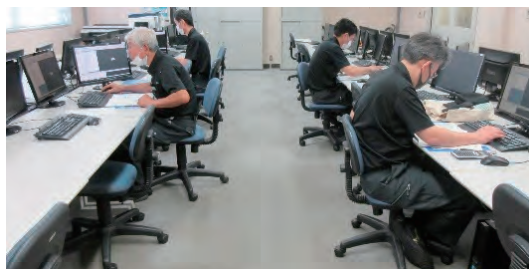
株式会社 光斎
代表取締役社長 齋藤 様

プログラム作成の基礎を知り、 社員のやる気が向上した。

今回、ポリテクセンター山形の能力開発セミナー「マシニングセンタプログラミング技術」を受講した。当社では、NCプログラムを作成する際、以前のプログラムを修正して加工することが多かった。そのため、一からプログラムを作成できる人が限られるという課題があった。そこで、その課題を解決するため、勉強会をしたいと村山市役所に相談したところ、ポリテクセンター山形のセミナーを紹介いただき、NCプログラム作成技術の習得を目的として受講した。

セミナーでは、プログラムの作成のベースを教えていただいた。最終日はパソコンを使ってのプログラム課題で、テンプレートが会社と異なるため苦労したが、実際に作成することで、プログラム作成の基礎を知ることができた。

受講後はプログラムの作成の仕方が分かったことで、従業員のやる気の向上が見られ、初めての製品でも率先してプログラムの作成をするようになった。今後はより複雑な形状および応用的なプログラムの作成ができるよう、段階的に教育し、加工技術の向上を図りたい。



機械系（金属加工）

事業主の方より

斎藤マシン工業株式会社
工場長 星川 様

当社では、主に真空関連、食品関連の装置部品製造をしております。ポリテクセンター山形のセミナーは、以前から機械加工分野において利用しており、今回の溶接分野のセミナーコースがニーズとフィットしていた為、従業員を派遣した。人材育成上、OFF-JTとして外部の講師に指導して頂ける機会として大変有意義であった。今後は、製図的要素（基本級）、特に図面の見方、読み方、記号の意味、約束事に関してのセミナー受講を検討している。ポリテクセンター山形とは、今後とも、定期的な情報交換ができれば良いと期待している。



受講者の方より

斎藤マシン工業株式会社
溶接課 菅原 様

ポリテクセンター山形の能力開発セミナー「ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック」を受講した。2日間のコースで、ステンレス鋼のTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得した。現在、職場では、主に真空部品の溶接を担当しており、今回のセミナーで、パルス溶接を用いて、歪みを少なく、溶け込みを深くする方法を学ぶことができ、職場で役立っている。セミナーは、講義の後に実技を行う流れで進み、知識・技能を習得することができた。また、セミナーで使用した資料を職場で活用できるので良かった。



電気・電子系

事業主の方より

東北電化工業株式会社
品質本部 安全パトロール課長 加藤 様

当社は、ご家庭のコンセント増設などの小さな電気設備工事から、学校・病院などの公共施設、道路・トンネル照明など構築物のほか、店舗・工場やオフィスビルなどの大規模な商工業施設の電気設備工事により、社会インフラ整備の一翼を担っております。ポリテクセンターでは基本的なスキルを学ぶことができ、制御回路についての詳しく・わかりやすい解説と豊富な資機材を用いた実践により、社員の経験値が上がり、スキルアップにつながった。今後もオーダーメイド研修として若手社員の段階的なスキルアップに活用したい。

受講者の方より

東北電化工業株式会社
山形支店工務部 渡部 様

ポリテクセンター山形の能力開発セミナー「シーケンス制御による電動機制御技術」を受講しました。2日間のコースを受講し、制御回路についてのスキルの習得を行いました。制御回路に関するスキルが不足していたが、今回の講習を受講したことで、業者との盤図のチェック・修正をお願いする際の会話がスムーズになりました。受講時には、一から丁寧に教えていただけるので安心です。また質問しやすい環境なのでわからないことはたくさん質問すると思います！



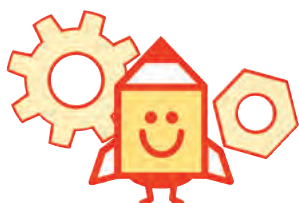
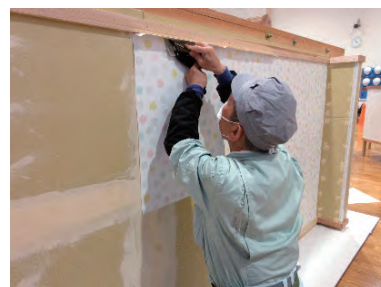
居住系

受講者の方より

都知富株式会社
西村 様

壁装施工セミナーを受け、 不動産管理への活用を目指す。

今回、ポリテクセンター山形の能力開発セミナーで「壁装施工の実践技術」を受講しました。今までは自分なりに行ってきた我流で、施工に関する知識がなく不安な点が多かったが、このセミナーを受講したことにより一連の流れであつたり施工技術をほぼ理解できたように思えます。壁装についてのセミナーはネットを活用して検索したが、全国でもなかなか見つけることが出来ない珍しいもので、ようやく希望に沿ったものをこちらの山形でみつけ、関西圏より参加いたしました。実務そのものがわかりやすく、良く指導していただき、ありがとうございました。



施設・設備利用のご案内

事業主や事業主団体等が自ら実施する教育訓練や研修などで、人材育成を目的とした研修環境を必要とされる場合に、当センターの施設・設備をご利用いただけるサービスです。

なお、本サービスのご利用は、当センターで実施する職業訓練等に支障のない範囲において行うこととなります。そのため、ご利用目的を含めご利用期間・ご利用時間帯などにより、お断りさせていただくこともございますので、予めご了承ください。

◆施設・設備利用のご案内

1	電話によるご相談 《 <u>ご利用日の2カ月前から</u> 》	事前にご希望の日時の空き状況をご確認ください。 ※専門的指導者の配置や2名以上での利用などが必要な施設設備があります。予めご了承ください。
2	利用申し込み 《 <u>ご利用日の2週間前まで</u> 》	「施設設備使用申請書」に必要事項を記入の上、郵送または持参によりご提出ください。 <u>申し込みの受け付けは、ご利用希望日の2カ月前から2週間前までです。</u>
3	「施設設備使用承諾通知書(請求書)」の送付	申請いただきました内容を審査します。承認した場合には、「施設設備使用承諾書(兼請求書)」を送付いたします。 ※使用条件を明記してありますので、必ずご確認ください。
4	使用料金の納付 《 <u>ご利用日の1週間前まで</u> 》	使用料金は、 <u>ご利用の1週間前までに、指定口座に納付してください。</u> 払込手数料はお振込人のご負担となります。なお、 <u>現金でのお取り扱いはありませんので、予めご了承ください。</u>
5	変更・キャンセル 《 <u>ご利用日の1週間前まで</u> 》	変更・キャンセルは、必ずご利用日の1週間前までの開庁日にご連絡ください。1週間前までにご連絡のない場合、キャンセルは認められず、使用料を頂くこととなりますので、ご注意ください。

◆施設のご利用に当たっての注意事項

- ①使用に際しては、当センター担当者の指示に従ってください。
- ②使用目的以外の用途に使用しないでください。
- ③使用を承諾された施設設備を転貸しないでください。
- ④使用終了後は、清掃、後片付けを行い原状に回復してください。
- ⑤施設設備への搬入物品は、使用後速やかに撤去してください。
- ⑥使用時間については申請時間を厳守し、センター管理上の不都合を生じないようお願いします。
- ⑦その他、「施設設備使用承諾書」に記載されている注意事項をご確認ください。

◆2021年度 施設設備等利用料金表(2021年4月1日より)

下記URLをご参照ください。

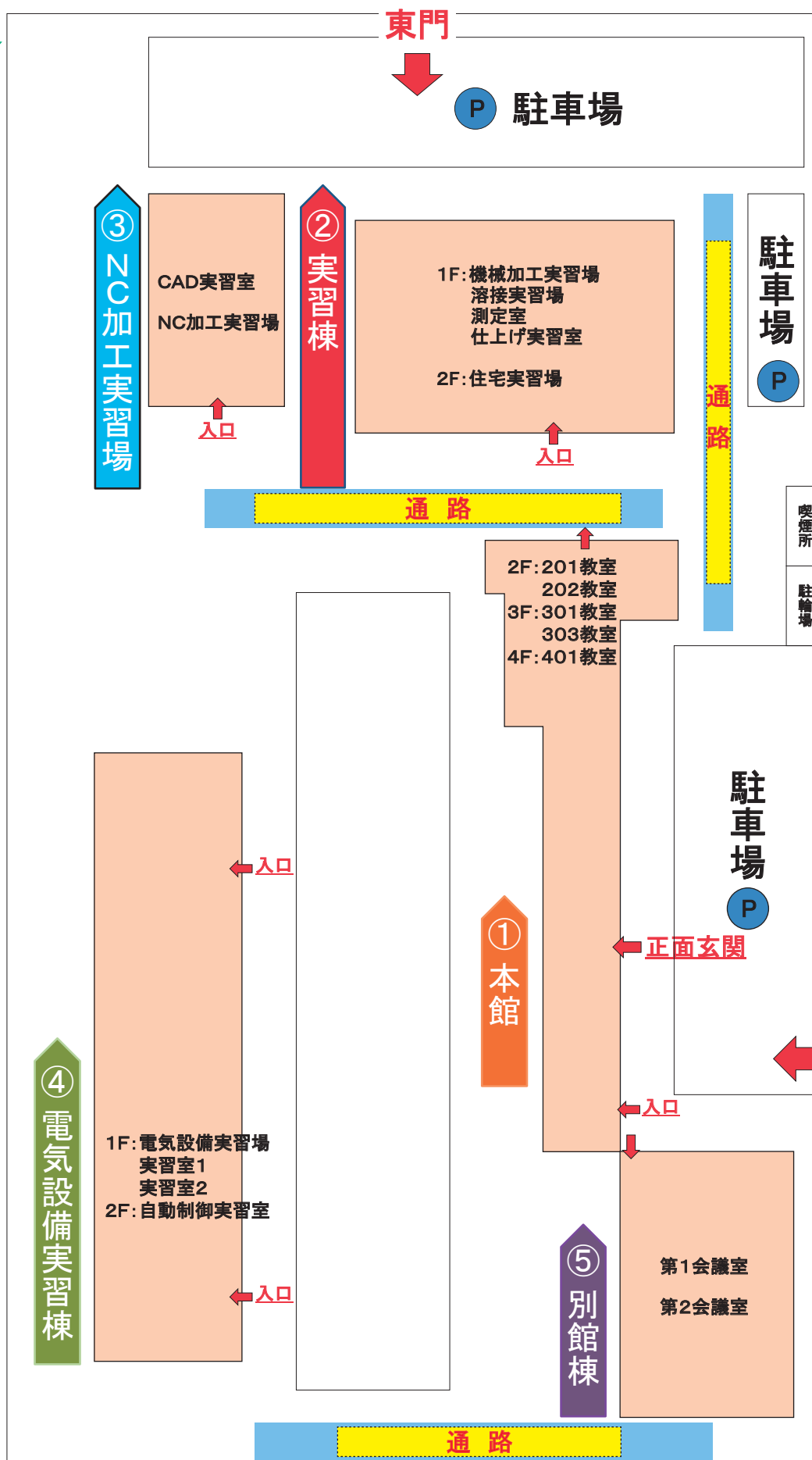
施設設備等利用料金表(ポリテクセンター山形ホームページ)

<https://www3.jeed.go.jp/yamagata/poly/biz/shiseturiyou.html>

【施設・設備の利用に関するお問い合わせ先】

ポリテクセンター山形 施設設備貸与について TEL.023-686-2008

ポリテクセンター山形 建物配置図



※現在、建替え工事中です。

正門 (Main Gate) ←

企業実習生受け入れのお願い

ポリテクセンター山形では、訓練受講者の企業実習を受け入れていただける企業を募集しています。

受入募集の訓練コース

NC生産システム科（企業実習付きコース）

NC生産システム科（企業実習付きコース）では、概ね55歳未満の求職者に対して、実践力と経験を付加することを目的として、当センターでの基礎的な訓練と、企業でのより実践的な実習訓練を、組み合わせた職業訓練の実施をしています。（デュアルシステム訓練）



2021年3月入所生 訓練期間と企業実習期間	【訓練期間】 2021年3月2日（火）～2021年8月31日（火）（6カ月） 【企業実習期間】 2021年7月8日（木）～2021年8月5日（木）（土日・祝日を除いた19日間）
2021年8月入所生 訓練期間と企業実習期間 ※8月生は導入訓練付き	【訓練期間】 2021年8月3日（火）～2022年2月28日（月）（7カ月） 【導入訓練期間】 2021年8月3日（火）～2021年8月31日（火）（1カ月） 【企業実習期間】 2022年1月11日（火）～2022年2月4日（金）（土日・祝日を除いた19日間）
企業実習前の当施設にて 実施する訓練内容	①導入訓練（8月生のみ）：職業意識啓発、コミュニケーション能力向上、パソコンの基礎 ②機械製図CAD：機械図面の読み方、2次元CAD（AutoCAD）の使い方 ③普通旋盤・フライス盤：汎用旋盤・フライス盤を使用した加工（技能検定3級程度） ④NC旋盤作業：NC旋盤のプログラミング、段取り、加工（外形・内径・穴あけ・溝・ねじ加工） ⑤マシニングセンタ作業：マシニングセンタのプログラミング、段取り、加工（溝（エンドミル）、穴あけ、ねじ（タップ）加工）
企業実習内容	機械加工の現場を経験できるような内容をお願いします。 当施設で実施していない内容でも大丈夫です。

企業実習受け入れのメリット

- 求人予定のある企業では、受講生の「やる気」「人柄」「能力」などの適性を事前に評価をすることができ、自社に適した人材を採用する機会が増えます。
- 受講生を指導する社員の方を職場のリーダーへと育成することができます。
- 受講生も企業の仕事内容・人間関係等の雰囲気がつかめ、安定した定着に結びつきます。
- 訓練委託費（受講生 1 人 1 カ月あたり 60,000 円（税抜き））をお支払いします。
- 受講生に対しては、企業実習期間中の賃金や交通費等の費用を支払う必要はありません。

その他

- 予めセンターで労災保険に特別加入します。また、訓練受講中の事故発生に備えた保険として、受講生は、民間保険に必ず加入します。
- 受講者の通勤以外の車両の運転等、禁則事項がございます。詳しくは下記問い合わせ先までお問い合わせください。

【企業実習に関するお問い合わせ先】

ポリテクセンター山形 担当／訓練課 受講者係 TEL 023-686-2016

生産性向上支援訓練のご案内

生産性向上支援訓練とは、企業が生産性を向上させるために必要な知識などを習得する職業訓練です。
全国のポリテクセンター等に設置した生産性向上人材育成支援センターが、専門的知見を有する民間機関等と連携して、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

生産性向上支援訓練 3つのポイント

1 企業の生産性向上に効果的な知識や技法を習得！

- ・生産管理、組織マネジメント、マーケティング、データ活用など、あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムを用意（全116コース（'20.12月現在））

2 企業のニーズに合わせたオーダーメイドのコース設定が可能！

- ・自社会議室等を訓練会場とすることが可能（企業に講師を派遣します）
 - ・実施日時や訓練時間も調整可能（訓練時間は4～30時間で設定）
- ※従業員1人からでも利用できるオープンコースも実施しています



3 受講しやすい料金設定！

- ・受講料は1人あたり2,200円～6,600円（税込）
- ・条件を満たす場合は国の助成金（人材開発支援助成金）を利用可能

全国実績
（累計）

受講者数 **83,485** 人

利用した企業数 **25,640** 社

受講者評価
（業務への役立ち度） **97.9** %

※'17～'20.10月末まで

※'17～'20.10月末まで

※'17～'20.9月末まで

訓練受講までの流れ

課題や方策の整理

- ・センター担当者が企業を訪問し、人材育成に関する課題や方策を整理します。

訓練コースのコーディネート

- ・相談内容を踏まえて、課題やニーズに応じた訓練コースを提案します。

- ・現場の課題を発見し、改善する方法を学びたい。
- ・RPAを活用して業務を自動化したい。
- ・テレワークを導入して業務を効率化したい。

分野・コース

生産管理、流通・物流、バックオフィス など

- ・生産現場の問題解決
- ・RPA活用
- ・テレワークを活用した業務効率化 など

- ・従業員の仕事の効率化を促進したい。
- ・リスクを低減させる方法を学びたい。
- ・ベテラン従業員の技術を後輩に継承させたい。

分野・コース

リスクマネジメント、組織力強化、生涯キャリア形成 など

- ・成果を上げる業務改善
- ・リスクマネジメントによる損失防止策
- ・作業手順の作成によるノウハウの継承 など

- ・顧客満足度の向上を図りたい。
- ・消費者の動向を営業に活用したい。
- ・インターネットを活用して販売促進を図りたい。

分野・コース

営業・販売、マーケティング、プロモーション など

- ・マーケティング志向の営業活動の分析と改善
- ・提案型営業手法
- ・提案型営業実践 など

- ・データ集計の作業を効率化したい。
- ・マクロを使って定型業務を自動化したい。
- ・集客につながるHPを作成したい。

分野・コース

ネットワーク、データ活用、情報発信 など

- ・表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化
- ・集客につなげるホームページ作成 など

訓練受講

- ・所定の期日までに受講料の支払い等の手続きを行い、訓練を受講してください。

※予算に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。

※相談内容によっては、少人数からでも受講できるオープンコースのご利用を提案する場合があります。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構山形支部 山形職業能力開発促進センター
ポリテクセンター山形 生産性向上人材育成支援センター

〒990-2161 山形市漆山1954

TEL : 023-686-2008

FAX : 023-686-2808

各種助成金のご案内

山形職業能力開発促進センター（ポリテクセンター山形）が実施する訓練は、以下の各種助成金の対象職業訓練（教育訓練）となる場合がございます。適用条件、申請方法などは、各担当窓口にお問い合わせください。

※必ず最新の情報をご確認ください

◆当センターで実施する訓練

- ①能力開発セミナー
- ②生産性向上支援訓練

1. 人材開発支援助成金

人材開発支援助成金（旧キャリア形成促進助成金）は、職務に関連した専門的な知識及び技能の習得をさせるための職業訓練などを実施した際に、訓練経費や賃金の一部等を助成する国の制度です。

※令和2年度実績あり

【お問い合わせ先】

- ・山形労働局 職業安定部 訓練室 TEL:023-626-6106
- ・ポリテクセンター山形 生産性センター TEL:023-686-2008

2. 雇用調整助成金

雇用調整助成金は、景気の変動、産業構造の変化などの経済上の理由により、事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が休業・教育訓練・出向により労働者の雇用の維持を図った場合に助成する国の制度です。

※令和2年度実績あり

【お問い合わせ先】

- ・山形労働局 職業安定部 職業対策課 TEL:023-626-6101

各ハローワーク窓口

- | | |
|------------------------------|------------------------------|
| ・ハローワークやまがた TEL:023-684-1521 | ・ハローワーク新庄 TEL:0233-22-8609 |
| ・ハローワーク米沢 TEL:0238-22-8155 | ・ハローワーク長井 TEL:0238-84-8609 |
| ・ハローワーク酒田 TEL:0234-27-3111 | ・ハローワークむらやま TEL:0237-55-8609 |
| ・ハローワーク鶴岡 TEL:0235-25-2501 | ・ハローワークさがえ TEL:0237-86-4221 |

事業主・在職者の皆様向け



ジョブ・カード活用のご案内



ポリテクセンターでは、ジョブ・カードを活用した職業能力開発や就職支援に取り組んでおります。

事業主や在職者の皆様向けとして、従業員の採用やキャリアアップ、モチベーションアップ等で活用されています。

ジョブ・カードの活用については、

ジョブ・カード制度総合サイト

(厚生労働省)

<https://jobcard.mhlw.go.jp/>

Job ← Card



をご覧ください。



ジョブ・カード制度総合サイトは、ジョブ・カードを利用してキャリアアップしたい方や求職活動を行いたい方へのサポートから、企業における活用事例等の参考となる情報が掲載されています。

ジョブ・カード制度総合サイトから

在職労働者のキャリア・プランに即した職業能力開発の促進のためには、事業主によるキャリアコンサルティングの機会の提供や、職業訓練の成果のみならず実務経験を通じ発揮される職業能力の評価（職業能力評価基準に則した「職業能力証明（訓練成果・実務成果）シート」を活用した評価）などが重要です。

在職労働者の職業能力開発の促進のため、キャリアコンサルティング、職業訓練等を行う場合、ジョブ・カードを活用することにより、訓練の必要性が明確になるなど、これらの取組みを一層効果的なものとします。

また、ジョブ・カードを活用して在職労働者の実務成果、職業能力を評価することにより、在職労働者のキャリア形成の促進、職業能力の見える化の促進を図ることができます。



高度ポリテクセンターのご案内

さらにワンランク上の
スキルアップ
を目指して！



- 年間、約700コースの豊富なカリキュラム！
- 経験豊富な講師陣による実践的な研修内容！
- 全国から約8,000人/年のお客様がご利用！



18の技術分野

詳しくは、ホームページ又は
当センターのコースガイドをご覧ください

機械加工
塑性加工・金型
射出成形・金型
接合加工
測定・検査・計測
材料・表面
機械保全

機械設計
自動化
環境・安全
現場運営・改善

電気設備
自動制御
電子回路
パワーエレクトロニクス
画像・信号処理
組込み・ICT
通信システム

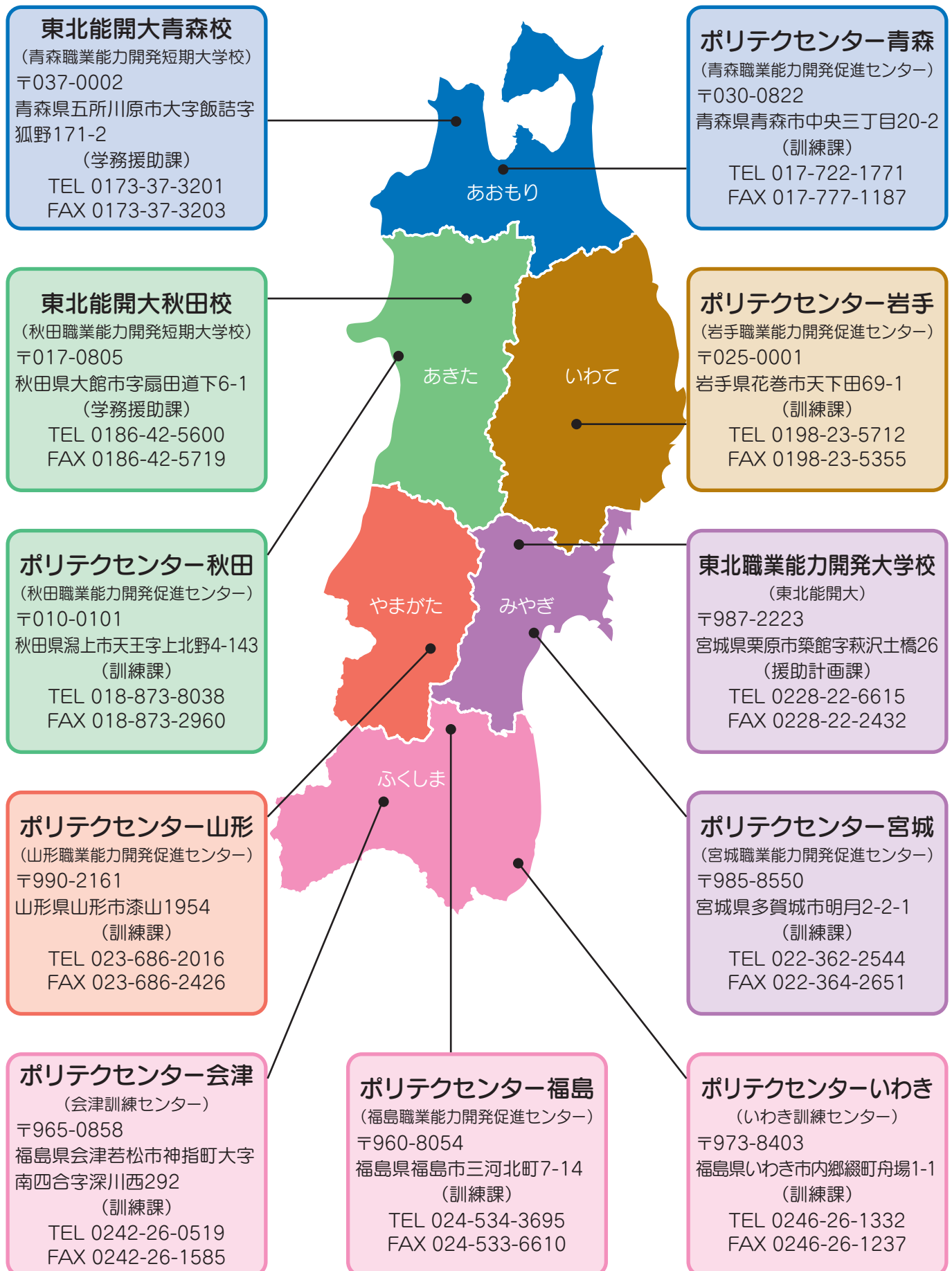
人気コースの一例

- 公差設計・解析技術
- 安全設計とリスクアセスメント
- 見て触って理解する金型技術
- 5軸制御マシニングセンタ加工技術
- 生産現場の機械保全技術
- 自動制御の理論と実際
- センサを活用したIoTアプリケーション開発技術
- マシンビジョン画像処理システムのためのライティング技術

高度ポリテクセンター事業課まで、お気軽にお問い合わせください。
千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2 TEL：043-296-2582
<https://www.apc.jeed.go.jp/> 高度ポリテクセンターTwitter ⇒



東北ブロック内施設の紹介



山形県で実施する研修のご案内

過去に実施したコースの一例です。
開講コースや詳細等につきましては、各施設にお問い合わせください。

●仕事のためのスキル向上研修

山形県立山形職業能力開発専門校

〒990-2473 山形市松栄2丁目2-1 TEL.023-644-9227 FAX.023-644-6850

山形県立庄内職業能力開発センター

〒998-0102 酒田市京田3丁目57-4 TEL.0234-31-2700 FAX.0234-31-2710

〈訓練コース例〉

一般 コース	仕事のモチベーション
	決算書の読み方
	若手社員のためのビジネススキル向上
	働きがいのある職場づくりと成果に繋がる手法
女性 優先 コース	ホームページ作成基礎
	自営型テレワーク基礎

●公開講座

山形県立産業技術短期大学校

〒990-2473 山形市松栄2丁目2-1 TEL.023-643-8431 FAX.023-643-8687

山形県立産業技術短期大学校 庄内校

〒998-0102 酒田市京田3丁目57-4 TEL.0234-31-2300 FAX.0234-31-2770

〈訓練コース例〉

コース名
機械工学セミナー（材料力学・材料工学編）
情報通信技術セミナー（SQL データベース入門）
IoTセミナー「クラウドAIサービスによる画像処理の基礎」
デザイン思考に基づく中小企業のための経営・生産革新セミナー ～リーンスタートアップ、工場のスマート化検討～
Excelで学ぶ統計解析入門
Webアプリケーションセキュリティ

県内関係機関のご案内

山形県立産業技術短期大学校

住 所 ● 山形市松栄2丁目2-1
電話番号 ● 023-643-8431
F A X ● 023-643-8687
U R L ● <http://www.yamagata-cit.ac.jp/>



山形県立産業技術短期大学校庄内校

住 所 ● 酒田市京田3丁目57-4
電話番号 ● 0234-31-2300
F A X ● 0234-31-2770
U R L ● <https://www.shonai-cit.ac.jp/>



山形県立山形職業能力開発専門校

住 所 ● 山形市松栄2丁目2-1
電話番号 ● 023-644-9227
F A X ● 023-644-6850
U R L ● <http://www.yamagatanoukai.jp/>



山形県立庄内職業能力開発センター

住 所 ● 酒田市京田3丁目57-4
電話番号 ● 0234-31-2700
F A X ● 0234-31-2710
U R L ● <http://center.shonai-cit.ac.jp/~center/index.htm>



山形職業能力開発促進センター (ポリテクセンター山形)

住 所 ● 山形市漆山1954
電話番号 ● 023-686-2016
F A X ● 023-686-2426
U R L ● <https://www3.jeed.go.jp/yamagata/poly/>



能力開発セミナー受講申込書 (兼取消届)

2021年4月3日

1. お申し込み者情報 「申込区分」欄に○をご記入ください。

申し込み年月日をご記入ください。

申込区分	☒ 事業所からの申し込み ☐ 個人からの申し込み【所在地(住所)及び電話番号・FAX欄のみご記入ください。】																		
事業所名	〇〇工業株式会社																		
所在地 (住所)	〒990-2162 山形市香澄町一丁目1番1号																		
申し込み ご担当者	電話番号	023-△△△-〇〇〇〇	F A X	023-△△△-〇〇〇〇															
	所属先	総務課	役職名	課長															
	氏名	山形太郎																	
	E-mail																		
会社規模	☐ 29人以下 ☒ 30~99人 ☐ 100~299人																		
業種	<table border="0"> <tr> <td>☐ 食品製造業</td> <td>☐ 非鉄金属製造業</td> <td>☐ 電気機械器具製造業</td> <td>☐ 建設業</td> <td>☐ 総合工事業</td> </tr> <tr> <td>☐ 木材・木製品製造業</td> <td>☐ 金属製品製造業</td> <td>☐ 電子部品製造業</td> <td>☐ 職別工事業</td> <td>☐ 設備工事業</td> </tr> <tr> <td>☐ 印刷・関連産業</td> <td>☒ 機械器具製造業</td> <td>☐ その他製造業</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				☐ 食品製造業	☐ 非鉄金属製造業	☐ 電気機械器具製造業	☐ 建設業	☐ 総合工事業	☐ 木材・木製品製造業	☐ 金属製品製造業	☐ 電子部品製造業	☐ 職別工事業	☐ 設備工事業	☐ 印刷・関連産業	☒ 機械器具製造業	☐ その他製造業		
☐ 食品製造業	☐ 非鉄金属製造業	☐ 電気機械器具製造業	☐ 建設業	☐ 総合工事業															
☐ 木材・木製品製造業	☐ 金属製品製造業	☐ 電子部品製造業	☐ 職別工事業	☐ 設備工事業															
☐ 印刷・関連産業	☒ 機械器具製造業	☐ その他製造業																	

「会社規模」「業種」欄に○をご記入ください。

2. 受講申し込みコース ※訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

3. 受講取消届欄

No	コースNo 開講初日	受講者氏名／ふりがな (性別) (訓練の内容に関する経験・技能等)	生年月日(西暦)	受講取消届出日 【受講料振込状況】
1	YMD08 4/23	ふりがな うしやまはなこ 氏名 漆山花子 就業状況(※1) (該当に○印) 1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	1992年1月1日	年 月 日 【受講料振込状況】 未振込・振込済み
	/	ふりがな 氏名 就業状況(※1) (該当に○印) 1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	年 月 日	年 月 日 【受講料振込状況】 未振込・振込済み
2	/	ふりがな 氏名 就業状況(※1) (該当に○印) 1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	年 月 日	年 月 日 【受講料振込状況】 未振込・振込済み
	/	ふりがな 氏名 就業状況(※1) (該当に○印) 1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	年 月 日	年 月 日 【受講料振込状況】 未振込・振込済み
3	/	ふりがな 氏名 就業状況(※1) (該当に○印) 1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	年 月 日	年 月 日 【受講料振込状況】 未振込・振込済み
	/	ふりがな 氏名 就業状況(※1) (該当に○印) 1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	年 月 日	年 月 日 【受講料振込状況】 未振込・振込済み

※1 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

受講取り消し (キャンセル)

届出は、本紙標題の(取消届)を○で囲み「3. 受講取消届欄」を記入のうえ、セミナー開講初日の5日前(必着)〔土日祝日及び年末年始(12/29~1/3)を除く〕までに、FAXまたは郵送等にてご提出ください。

注) 上記の期限日を過ぎての受講取消(キャンセル)はできません。納付済みの受講料は全額ご負担いただきますのでご注意ください。

その他

- ① 訓練内容等のご不明点、または安全面・健康上においてご不安な点がございましたら、あらかじめご相談ください。
- ② 「事業所からのお申し込み」の場合は、受講者が所属する会社の代表者の方にアンケート調査のご協力をお願いしております。
- ③ 本申込書によりいただいた個人情報、(個人情報の保護に関する法律)を遵守し、適切に管理いたします。
ご記入いただきました住所、氏名、メールアドレスなどは、受講受付確認及び今後の事業のご案内などに利用させていただきます。

ホームページからのダウンロード(エクセル又はPDF)は、「ポリテク山形」で検索し「在職者の方へ」の「申込方法」をご覧ください。

受講を取り消す場合の記入例

FAX: (023) 686-2426

能力開発セミナー受講申込書 (兼取消届)

2021年4月11日

2021年4月3日

1. お申し込み者情報

申込区分	☒ 事業所からの申し込み ☐ 個人からの申し込み【所在地(住所)及び電話番号・FAX欄のみご記入ください。】			
事業所名	〇〇工業株式会社			
所在地 (住所)	〒990-2162 山形市香澄町一丁目1番1号			
申し込み ご担当者	電話番号	023-△△△-〇〇〇〇	FAX	023-△△△-〇〇〇〇
	所属先	総務課	役職名	課長
	氏名	山形太郎		
	E-mail			
会社規模	☐ 29人以下 ☒ 30~99人 ☐ 100~299人 ☐ 300~499人 ☐ 500~999人 ☐ 1000人以上			
業種	製造業	☐ 食品製造業 ☐ 木材・木製品製造業 ☐ 印刷・関連業	☐ 非鉄金属製造業 ☐ 金属製品製造業 ☒ 機械器具製造業	☐ 電気機械器具製造業 ☐ 電子部品製造業 ☐ その他製造業
	建設業	☐ 総合工事業 ☐ 職別工事業 ☐ 設備工事業		
その他の業種(右欄にご記入ください) (☒)				

2. 受講申し込みコース

※訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

3. 受講取消届欄

No	コースNo 開講初日	受講者氏名／ふりがな (性別) (訓練の内容に関する経験・技能等)	生年月日(西暦)	受講取消届出日 【受講料振込状況】
1	YMD08	ふりがな うるしやまはなこ 氏名 漆山花子 就業状況(※1) (該当に○印) 1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	1992年1月1日	2021年4月11日 【受講料振込状況】 未振込・振込済み
	4/23	部品測定作業に3年間従事 (コース内容に関連した職務経験、資格及び教育訓練受講歴等について、差支えない範囲でご記入下さい。)		
2		ふりがな 氏名 就業状況(※1) (該当に○印) 1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)		年 月 日 【受講料振込状況】 未振込・振込済み
	/	(コース内容に関連した職務経験、資格及び教育訓練受講歴等について、差支えない範囲でご記入下さい。)		
3		ふりがな 氏名 就業状況(※1) (該当に○印) 1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	年 月 日	年 月 日 【受講料振込状況】 未振込・振込済み
	/	(コース内容に関連した職務経験、資格及び教育訓練受講歴等について、差支えない範囲でご記入下さい。)		

※1 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

受講取り消し(キャンセル)

届出は、本紙標題の(取消届)を○で囲み「3.受講取消届欄」を記入のうえ、セミナー開講初日の5日前(必着)〔土日祝日及び年末年始(12/29~1/3)を除く〕までに、FAXまたは郵送等にてご提出ください。

注) 上記の期限日を過ぎての受講取消(キャンセル)はできません。納付済みの受講料は全額ご負担いただきますのでご注意ください。

その他

- ① 訓練内容等のご不明点、または安全面・健康上においてご不安な点がございましたら、あらかじめご相談ください。
- ② 「事業所からのお申し込み」の場合は、受講者が所属する会社の代表者の方にアンケート調査のご協力をお願いしております。
- ③ 本申込書によりいただいた個人情報、(個人情報の保護に関する法律)を遵守し、適切に管理いたします。
ご記入いただきました住所、氏名、メールアドレスなどは、受講受付確認及び今後の事業のご案内などに利用させていただきます。

ホームページからのダウンロード(エクセル又はPDF)は、「ポリテク山形」で検索し「在職者の方へ」の「申込方法」をご覧ください。

能力開発セミナー受講申込書（兼取消届）

年 月 日

1. お申し込み者情報

申込区分	☐ 事業所からの申し込み ☐ 個人からの申し込み【所在地(住所)及び電話番号・FAX欄のみご記入ください。】				
事業所名					
所在地 (住所)	〒				
申し込み ご担当者	電話番号			F A X	
	所属先			役職名	
	氏名				
	E-mail				
会社規模	☐ 29人以下 ☐ 30～99人 ☐ 100～299人 ☐ 300～499人 ☐ 500～999人 ☐ 1000人以上				
業 種	製造業	☐ 食料品製造業 ☐ 木材・木製品製造業 ☐ 印刷・同関連業	☐ 非鉄金属製造業 ☐ 金属製品製造業 ☐ 機械器具製造業	☐ 電気機械器具製造業 ☐ 電子部品製造業 ☐ その他製造業	建設業 ☐ 総合工事業 ☐ 職別工事業 ☐ 設備工事業
	その他の業種（右欄にご記入ください）（ ）				

2. 受講申し込みコース ※訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

3. 受講取消届欄

No	コースNo 開講初日	受講者氏名／ふりがな (性別) (訓練の内容に関する経験・技能等)	生年月日(西暦)	受講取消届出日 【受講料振込状況】
1		ふりがな 氏 名 就業状況(※1) (該当に○印) 1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	年 月 日	年 月 日
	/	(コース内容に関連した職務経験、資格及び教育訓練受講歴等について、差支えない範囲でご記入下さい。) 【受講料振込状況】 未振込・振込済み		
2		ふりがな 氏 名 就業状況(※1) (該当に○印) 1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	年 月 日	年 月 日
	/	(コース内容に関連した職務経験、資格及び教育訓練受講歴等について、差支えない範囲でご記入下さい。) 【受講料振込状況】 未振込・振込済み		
3		ふりがな 氏 名 就業状況(※1) (該当に○印) 1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	年 月 日	年 月 日
	/	(コース内容に関連した職務経験、資格及び教育訓練受講歴等について、差支えない範囲でご記入下さい。) 【受講料振込状況】 未振込・振込済み		

※1 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

受講取り消し（キャンセル）

届出は、本紙標題の（取消届）を○で囲み「3. 受講取消届欄」を記入のうえ、セミナー開講初日の5日前（必着）〔土日祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く〕までに、FAXまたは郵送等にてご提出ください。

注）上記の期限日を過ぎての受講取消（キャンセル）はできません。納付済みの受講料は全額ご負担いただきますのでご注意ください。

その他

- ① 訓練内容等のご不明な点、または安全面・健康上においてご不安な点がございましたら、あらかじめご相談ください。
- ② 「事業所からのお申し込み」の場合は、受講者が所属する会社の代表者の方にアンケート調査のご協力をお願いしております。
- ③ 本申込書によりいただいた個人情報、「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、適切に管理いたします。
ご記入いただきました住所、氏名、メールアドレスなどは、受講受付確認及び今後の事業のご案内などに利用させていただきます。

2021.04

ホームページからのダウンロード(エクセル又はPDF)は、「ポリテク山形」で検索し「在職者の方へ」の「申込方法」をご覧ください。

2021年度 カレンダー

4月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

5月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

6月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

7月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

9月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

10月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

11月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

12月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

1月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

3月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			



- JR山形線(奥羽本線)をご利用の場合 漆山駅下車徒歩15分(1.2Km)
- 車をご利用の場合 山形自動車道山形北インターより約10分(3.0Km)



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構山形支部
山形職業能力開発促進センター

ポリテクセンター山形

〒 990-2161 山形市漆山1954番地

- 能力開発セミナーのお問い合わせ TEL 023-686-2016
- 受講のお申し込み FAX 023-686-2426
- <https://www3.jeed.go.jp/yamagata/poly/zaishoku/>

または、HP で

